

# 北部図書機能・コミュニティ機能整備建築工事

守 山 市 発 注  
水 原 ・ 芦 澤 設 計 共 同 体

図 面 リ ス ト

通し番号	図面番号	図面名称	通し番号	図面番号	図面名称	通し番号	図面番号	図面名称	通し番号	図面番号	図面名称
	【意匠】			【意匠】			【意匠】		122	【構造】	
001	A-001	図面リスト	051	A-309	建具リスト6	101	A-604	既設撤去 屋根伏図・天井伏図	123	S-01	構造設計特記仕様書
002	A-002	建築工事特記仕様書1	052	A-310	建具リスト7	102	A-605	既設撤去 立面図	124	S-02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)
003	A-003	建築工事特記仕様書2	053	A-311	建具リスト8	103	A-606	既設撤去 矩計図1	125	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)
004	A-004	建築工事特記仕様書3	054	A-312	建具リスト9	104	A-607	既設撤去 矩計図2	126	S-04	木質工事特記仕様書
005	A-005	工事区分表	055	A-313	建具リスト10	105	A-608	既設撤去 矩計図3	127	S-05	木造軸組接合部標準図(1)
006	A-006	設計概要・付近見取図・概略工事工程表	056	A-314	建具リスト11	106	A-609	既設撤去 階段詳細図	128	S-06	木造軸組接合部標準図(2)
007	A-007	仮設計画図	057	A-315	建具詳細図1	107	A-610	既設撤去 展開図1	129	S-07	木造軸組接合部標準図(3)
008	A-008	仕上表1	058	A-316	建具詳細図2	108	A-611	既設撤去 展開図2	130	S-08	木造軸組接合部標準図(4)
009	A-009	仕上表2	059	A-317	建具詳細図3	109	A-612	既設撤去 展開図3	131	S-09	鉄骨構造標準図(1)
010	A-010	面積表1	060	A-318	建具詳細図4	110	A-613	既設撤去 展開図4	132	S-10	鉄骨構造標準図(2)
011	A-011	面積表2	061	A-319	建具詳細図5	111	A-614	既設撤去・改修 建具リスト1	133	S-11	ボーリング柱状図
012	A-012	面積表3	062	A-320	建具詳細図6	112	A-615	既設撤去・改修 建具リスト2	134	S-12	地盤改良伏図
013	A-013	配置図	063	A-321	建具詳細図7	113	A-616	既設撤去・改修 建具リスト3	135	S-13	基礎伏図
014	A-014	1階平面図	064	A-401	部分詳細図1	114	A-617	既設撤去 外構図	136	S-14	1階伏図
015	A-015	2階平面図	065	A-402	部分詳細図2	115	A-701	耐震改修工事特記仕様書1	137	S-15	2階伏図
016	A-016	屋根伏図	066	A-403	部分詳細図3	116	A-702	耐震改修工事特記仕様書2	138	S-16	屋根伏図
017	A-017	立面図1	067	A-404	部分詳細図4	117	A-703	耐震改修工事標準図	139	S-17	軸組図1
018	A-018	立面図2	068	A-405	部分詳細図5	118	A-704	耐震改修・既設撤去図 基礎伏図 2階伏図 R階伏図 PH階伏図	140	S-18	軸組図2
019	A-019	断面図1	069	A-406	標準詳細図1	119	A-705	耐震改修・既設撤去図 軸組図1	141	S-19	軸組図3
020	A-020	断面図2	070	A-407	標準詳細図2	120	A-706	耐震改修・既設撤去図 軸組図2	142	S-20	軸組図4
021	A-022	1階天井伏図	071	A-408	標準詳細図3	121	A-707	耐震改修図 補強詳細図	143	S-21	部分詳細図1
022	A-021	2階天井伏図	072	A-409	家具詳細図1				144	S-22	部分詳細図2
023	A-101	矩計図1	073	A-410	家具詳細図2				145	S-23	部分詳細図3
024	A-102	矩計図2	074	A-411	家具詳細図3				146	S-24	部材断面リスト
025	A-103	矩計図3	075	A-412	家具詳細図4				147	S-25	部分詳細図4
026	A-104	矩計図4	076	A-413	家具詳細図5				148	S-26	部分詳細図5
027	A-105	矩計図5	077	A-414	家具詳細図6				149	S-27	1階接合金物配置図
028	A-106	矩計図6	078	A-415	サイン仕様書				150	S-28	2階接合金物配置図
029	A-107	内部階段2詳細図1	079	A-416	1Fサイン配置図				151	S-29	E V一般図
030	A-108	内部階段2詳細図2	080	A-417	2Fサイン配置図				152	S-30	E V部材断面リスト
031	A-109	増築E V棟詳細図	081	A-418	サイン詳細図1				153	S-31	駐輪場伏図
032	A-110	内部階段1・外部階段詳細図	082	A-419	サイン詳細図2				154	S-32	駐輪場軸組図 部分詳細図
033	A-201	1階平面詳細図1	083	A-420	エレベーター詳細図1				155	S-33	ベースバック柱脚工法 設計施工標準図
034	A-202	1階平面詳細図2	084	A-421	エレベーター詳細図2				156	S-34	デッキ合成スラブ 設計・施工標準仕様書
035	A-203	2階平面詳細図	085	A-422	エレベーター詳細図3						
036	A-204	増築展開図1	086	A-501	外構図						
037	A-205	増築展開図2	087	A-502	外構詳細図1						
038	A-206	増築展開図3	088	A-503	外構詳細図2						
039	A-207	改修展開図1	089	A-504	外構詳細図3						
040	A-208	改修展開図2	090	A-505	駐輪場詳細図						
041	A-209	改修展開図3	091	A-506	南側水路改修工事						
042	A-210	改修展開図4	092	A-507	東側駐車場整備 外構平面図(舗装・囲障) 外構平面図(排水)						
043	A-301	建具工事特記仕様書	093	A-508	東側駐車場整備 縦断面図						
044	A-302	1階建具案内図	094	A-509	東側駐車場整備 標準断面図						
045	A-303	2階建具案内図	095	A-510	東側駐車場整備 横断面図						
046	A-304	建具リスト1	096	A-511	東側駐車場整備 構造図1						
047	A-305	建具リスト2	097	A-512	東側駐車場整備 構造図2・参考図						
048	A-306	建具リスト3	098	A-601	既設撤去 仕上表						
049	A-307	建具リスト4	099	A-602	既設撤去 1階平面図						
050	A-308	建具リスト5	100	A-603	既設撤去 2階平面図						



④ 地 業 工 事	1 試験掘削	杭の本数 ※ 最初の1本 ・ 図示 (杭位図参照) (4.2.2) 支持力の算定方法 ※ 平成13年7月2日国土交通省告示1113号による。	⑥ コ ン ク リ ー ト 工 事	① コンクリートの強度	普通コンクリート (6.2.2) 設計基準強度 $F_c$ (N/mm <sup>2</sup> ) ・ 1.8 ※ 2.1 ・ 2.4 ・ 2.4 ※ 1.8 構造体強度補正值 $S$ 施工箇所 ※ I類 ・ II類 ※ 構造仕による ○ 構造特記による ※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・ 早強ポルトランドセメント アルカリシリカ反応性による区分 ※ A ・ B (6.3.1(b)) 混和剤の種類 ※ A E剤、A E減水剤又は高性能A E減水剤(調合管理強度33N/mm <sup>2</sup> 未満) (6.3.1(d)) ・ 高性能A E減水剤(調合管理強度33N/mm <sup>2</sup> 以上)	⑨ 防 水 工 事	1 アスファルト防水	(9.2.2),(9.2.3),(表9.2.3~8),(改修仕様表3.3.3~10) 防水層の種類 種 別 施工箇所 ・ 屋根保護防水密着工法 ・ A-1 ・ A-2 ・ 屋根保護防水密着断熱工法 ・ A1-1 ・ A1-2 ・ 屋根保護防水絶縁工法 ・ B-1 ・ B-2 ・ 屋根保護防水絶縁断熱工法 ・ B1-1 ・ B1-2 ・ 屋根露出防水密着工法 ・ C-1 ・ C-2 ・ 屋根露出防水絶縁工法 ・ D-1 ・ D-3 ・ 屋根露出防水断熱工法 ・ D1-1 ・ D1-2 ・ 屋内防水密着工法 ・ E-1 ・ E-2 屋根露出防水の仕上塗装塗り ※ 行う ( ・ シルバー ・ カラー) ・ 行わない アスファルト ※ 3種 (9.2.2) アスファルトルーフィング ・ 9.4.0 ※ 1.0.0 (9.2.2) 断熱工法の断熱材 厚さ(mm) ※ 2.5 ・ 3.5 材質 ※ A種硬質ウレタンフォーム2種 端部押え金物 アルミ製 ※ L-30×15×2.0 ・ L-40×10×2.0 (9.2.2) 立上り部の保護 ・ 押出成形セメント板t15 ・ 乾式保護材 ・ コンクリート押え (9.2.5)	⑬ 木 工 事	1 木材の使用について	表示寸法で板材、造作材は仕上がり寸法、構造材はひき立て寸法とする。 ・ A種 ※ B種 ・ C種 (12.1.4),(表12.1.1) 木材の含水率 ※ A種 ・ B種 (表12.2.1) 造作材の品質 ※ A種 ・ B種 (表12.2.2) 樹 種 ※ 仕様表12.2.3による。 (12.2.1) ・ 代用樹種を適用しない箇所 構造材 ( ) 造作材 ( ) ・ 原木の伏保証明、産地証明、各加工工程に於ける納品証明、使用数量調書等 を提出し、監督職員に提出すること。 ・ 構造用集成材 (12.2.2)									
	2 試験杭	杭の本数 ※ 最初の1本 ・ 図示 力所 ・ 寸法 m (4.2.2)		② コンクリートの種類	② 打継ぎ目地		② 改質アスファルトシート防水	2 改質アスファルトシート防水		(表9.3.1),(改修仕様表3.4.1~3) 防水層の種類 厚さ 施工箇所 ・ AS-1 ・ AS-2 ・ AS-3 ・ AS-4 ・ AS-5 ・ AS-6 ・ AS1-1 ・ AS1-2	② 木材の断面寸法	③ 表面仕上げ	④ 木 材	⑤ 集 成 材						
	3 載荷試験	・ 杭載荷試験 力所 長期設計支持力 kN/本 (4.2.3) ・ 地盤載荷試験 力所 長期設計支持力 kN/本 (4.2.4)		③ 荷卸し地点におけるスランプ	③ 打継ぎ目地		③ 合成高分子系膜防水	③ 改質アスファルトシート防水		③ 合成高分子系膜防水	(9.4.2),(9.4.3),(表9.4.1),(改修仕様表3.5.1) ※ 露出防水 (9.4.2),(9.4.3),(表9.4.1),(改修仕様表3.5.1) 工 法 種 別 シートの種類 シートの厚(mm) 施工箇所 仕上塗料塗り 使用分類 ・ S-F1 ・ S1-F1 加硫ゴム系 ※ 1.2 ・ 1.5 ・ S-F2 ・ S1-F2 塩化ビニル樹脂系 ※ 2.0 ・ 1.5 ・ S-M1 ・ S1-M1 加硫ゴム系 ※ 1.5 ・ S-M2 ・ S1-M2 塩化ビニル樹脂系 ※ 1.5 ・ S-M3 ・ S1-M3 熱可塑性ポリイソプレネン ※ 1.2 機械的固定方法 ○ 非歩行(RF) ◎ 軽歩行(ZF)	③ 表面仕上げ	④ 木 材	⑤ 集 成 材						
	4 既製コンクリート杭	杭の種類 規 格 ・ 材 質 ※ 適心力高強度プレストレストコンクリート杭 ※ JIS A5373 ( ・ A種 ・ B種 ・ C種) ・ 建築基準法の認定品 ・ PHCパイプ C種 構造図による 長期設計支持力 $\phi 500:720$ kN/本 $\phi 450:590$ kN/本 (4.3.2) 施工法 ※ ねじり工法 (4.3.3~5) アースオーガーの支持地盤への掘削深さ ※ 1.5 m 支持地盤への掘入深さ ※ 構造図による ・ 打込み工法 施工法の種類: 打込杭の推定支持力の算定方法 ※ 構造特記による ・ 特定埋込杭工法 施工法の種類: B E S T E X工法(国土交通大臣認定工法) ・ 開放型 ・ 半開放型 ※ 閉そく型 ( ・ ベンチル型 ※ 平坦型) 杭先端の形状 ・ ダイヤモンドカッター ・ 油圧カッター ・ 手ばつり (4.3.7) 杭頭の処理 杭の精度 水平方向の位置ずれ ※ 杭径の1/4かつ100mm以内 ・ 構造図による ずれが上記を超えた場合は、監督職員の指示により補強を行うこと。 杭の継手 ※ アーク溶接継手 ・ 無溶接継手 (工法: B C J評定の工法) (4.3.6) 杭周囲固定液 ・ 使用する ・ 使用しない 5 鋼 杭 工法 ・ 打込み工法 (4.4.3.4) 施工法の種類: 打込杭の推定支持力の算定方法 ※ 構造特記による ・ 特定埋込杭工法 ※ 構造特記による 鋼杭の種類 ・ 鋼管杭 (記号: ) ・ H形鋼杭 (記号: ) (4.4.2) 杭先端の形状 ※ 開放型 杭の継手 ※ JIS A 5525 による 杭頭の処理 6 場所打ちコンクリート杭 ※ 構造特記による 鉄筋 帯筋組立の形及び割付け ※ 標仕(各部配筋参考図2.2②丸形(D))による ・ 図示 (4.5.3) 最小かぶり厚さ ※ 100mm コンクリート種類 ・ A種 ・ B種 コンクリートの設計基準強度 N/mm <sup>2</sup> 掘削工法 ・ アース工法 ・ リーフ工法 ・ オートラック工法 (4.5.4) 構造体コンクリート強度と供試体の強度の差を考慮した割付けを行う ( N/mm <sup>2</sup> ) ※ 行わない 杭の精度 水平方向の位置ずれ ※ 100mm以内 7 杭頭補強 補強の方法 ・ A 形 ・ B 形 ※ 図示 (別図1.1) ⑧ 砕 石 ⑨ 床 下 防 湿 層 ⑩ 土 間 下 断 熱 材 ⑪ 基 礎 支 持 地 盤 の 確 認 ⑫ 地 盤 改 良 ・ 固化材 六価クロム溶出低減型 ・ 一軸圧縮試験 工事に先立ち土質サンプリングによる室内試験を行い添加量を決定する ・ 平板載荷試験 センター 1か所 長期設計支持力 150 kN/m <sup>2</sup> (追加量 構造特記による) ・ 六価クロム溶出試験 工事に先立ち施工地盤の土質サンプリングにより六価クロム溶出試験を行い報告する。		④ セメントの種類	④ 打放し仕上げ		④ 膜 防 水	④ 塗 膜 防 水		④ 塗 膜 防 水	④ 塗 膜 防 水	④ 床 張 り 用 合 板	⑤ 防 腐 処 理	⑥ 防 蟻 処 理	⑦ 防 火 処 理	⑧ 防 火 処 理	⑨ 防 火 処 理	⑩ 不 燃 処 理		
⑤ 鉄 筋 工 事	① 鉄筋の種類	※ 異形鉄筋(JIS G3112) 種類は、構造特記による (5.2.1) ・ SD 295A ・ D10 ・ D13 ・ D16 ・ D19 ・ SD 345 ・ D19 ・ D22 ・ D25 ・ D29 ・ D10 ・ D13 ・ D16 ・ 建築基準法第37条の規定に基づき認定を受けた鉄筋	⑦ 鉄骨の製作所	⑩ 石 材	⑩ ① 石 材	⑩ ① 石 材	(表10.2.1),(表10.2.2) 種 別 材料及び工法 材料及び工法 ・ 耐火材吹付け ロックウール ・ 乾式 ・ 湿式 ・ 耐火板張り ・ 無石棉ケイ酸塩繊維板 ・ 耐火材巻き付け ・ ラス張りモルタル塗り 標仕15章2節による 所定の耐火性能を有するもの	⑬ 屋 根 及 び 土 工 事	⑬ ① 長 尺 金 属 板 葺	⑬ ② 雪 止 め 金 物	⑬ ③ 責 任 施 工 お よ び 保 証 期 間	⑬ ④ と い	⑬ ⑤ ド レ ン	⑬ ⑥ ス テ ン レ ス の 種 類	⑬ ⑦ アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	⑬ ⑧ 鉄鋼の垂鉛メッキ	⑬ ⑨ 軽 量 鉄 骨 天 井 下 地	⑬ ⑩ 軽 量 鉄 骨 壁 下 地	⑬ ⑪ 金 属 成 型 板 張 り	
	② 溶接金網	編目形状寸法(※150×150・100×100) 径(※6・8) (5.2.2)	⑧ 施工管理技術者	⑪ 脱 気 装 置	10 脱 気 装 置	10 脱 気 装 置	品質 床用 ・ 1等 ※ 2等 その他 ※ 1等 ・ 2等 (10.2.1) 種石の種類・大きさ ※ 大理石の種類(12mm以下) ・ 花こう岩の種類(6mm以下) (10.2.1) 磨き仕上げの種類 ※ 本磨き ・ 水磨き ・ 粗磨き 磨きの床を本磨き仕上げとする場合のワックスがけ ※ 行う ・ 行わない 種 類 ・ 花こう岩類 ・ 大理石 (10.2.1) 形状・寸法 ・ 300×300 ・ 400×400 磨き仕上げの種類 ※ 本磨き ・ 水磨き ・ 粗磨き 磨きの床を本磨き仕上げとする場合のワックスがけ ※ 行う ・ 行わない	⑬ ⑦ アルミニウム製窓木	⑬ ⑧ エキスパンションジョイント	⑬ ⑨ 天 井 廻 縁	⑬ ⑩ 天 井 見 切 り 縁	⑬ ⑪ 点 検 口	⑬ ⑫ 床 見 切 り	⑬ ⑬ 手 す り	⑬ ⑭ ステンレスの種類	⑬ ⑮ アルミニウム製窓木	⑬ ⑯ エキスパンションジョイント	⑬ ⑰ 軽 量 鉄 骨 天 井 下 地	⑬ ⑱ 軽 量 鉄 骨 壁 下 地	⑬ ⑲ 金 属 成 型 板 張 り
	③ 加工および組立	※ 配筋の優先順位は、構造特記による (5.3.1~4.7)	⑨ 溶接	⑫ 化 粧 目 地	⑫ 止 水 材	⑫ 化 粧 目 地	⑫ 止 水 材	⑫ 止 水 材	⑬ ② 雪 止 め 金 物	⑬ ③ 責 任 施 工 お よ び 保 証 期 間	⑬ ④ と い	⑬ ⑤ ド レ ン	⑬ ⑥ ス テ ン レ ス の 種 類	⑬ ⑦ アルミニウム製窓木	⑬ ⑧ エキスパンションジョイント	⑬ ⑨ 天 井 廻 縁	⑬ ⑩ 天 井 見 切 り 縁	⑬ ⑪ 点 検 口	⑬ ⑫ 床 見 切 り	⑬ ⑬ 手 す り
	④ 鉄筋の継手	○ 重ね継手 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手 (5.3.4) ○ ガス圧接継手 S0345 (径 19 mm 以上) D19~D25、S0390 D29~D32 主筋及び耐力壁の鉄筋の重ね継手長さ ・ 図示 ※ 40d (軽量コンクリートの場合は50d) と標仕表5.3.2の重ね継手の長さのうち大きい値 柱に取り付ける梁の引張り鉄筋の定着長さ ・ 図示 ※ 40d (軽量コンクリートの場合は50d) と標仕表5.3.4の重ね継手の長さのうち大きい値 ⑤ 圧接完了後の検査 ⑥ 土間コンクリート補強	⑩ 溶接部の試験	⑬ 鉄 骨 工 事	⑬ 石 工 事	⑬ 石 工 事	⑬ 石 工 事	⑬ 石 工 事	⑬ ② 雪 止 め 金 物	⑬ ③ 責 任 施 工 お よ び 保 証 期 間	⑬ ④ と い	⑬ ⑤ ド レ ン	⑬ ⑥ ス テ ン レ ス の 種 類	⑬ ⑦ アルミニウム製窓木	⑬ ⑧ エキスパンションジョイント	⑬ ⑨ 天 井 廻 縁	⑬ ⑩ 天 井 見 切 り 縁	⑬ ⑪ 点 検 口	⑬ ⑫ 床 見 切 り	⑬ ⑬ 手 す り
⑤ 圧接完了後の検査	※ 超音波探傷試験による検査 ○ 引張試験による検査 (各節配筋参考図5.7別図 5.11)	⑪ 耐 火 被 覆	⑭ 鋼 材 の 種 類	⑭ 鋼 材 の 種 類	⑭ 鋼 材 の 種 類	⑭ 鋼 材 の 種 類	⑭ 鋼 材 の 種 類	⑬ ② 雪 止 め 金 物	⑬ ③ 責 任 施 工 お よ び 保 証 期 間	⑬ ④ と い	⑬ ⑤ ド レ ン	⑬ ⑥ ス テ ン レ ス の 種 類	⑬ ⑦ アルミニウム製窓木	⑬ ⑧ エキスパンションジョイント	⑬ ⑨ 天 井 廻 縁	⑬ ⑩ 天 井 見 切 り 縁	⑬ ⑪ 点 検 口	⑬ ⑫ 床 見 切 り	⑬ ⑬ 手 す り	
⑥ 土間コンクリート補強	⑧ コンクリートブロック・ALCパネル	⑮ 耐 火 被 覆	⑮ 鋼 材 の 種 類	⑮ 鋼 材 の 種 類	⑮ 鋼 材 の 種 類	⑮ 鋼 材 の 種 類	⑮ 鋼 材 の 種 類	⑬ ② 雪 止 め 金 物	⑬ ③ 責 任 施 工 お よ び 保 証 期 間	⑬ ④ と い	⑬ ⑤ ド レ ン	⑬ ⑥ ス テ ン レ ス の 種 類	⑬ ⑦ アルミニウム製窓木	⑬ ⑧ エキスパンションジョイント	⑬ ⑨ 天 井 廻 縁	⑬ ⑩ 天 井 見 切 り 縁	⑬ ⑪ 点 検 口	⑬ ⑫ 床 見 切 り	⑬ ⑬ 手 す り	



工 事 区 分 表		下記の項目は○印部分を区分して施工する。但し図面その他に特記あるものはそれに従う。									
工 事 項 目	建 築	電 気	機 械	別 途	備 考	工 事 項 目	建 築	電 気	機 械	別 途	備 考
① 躯体貫通スリーブ入、箱入	○		○			⑤① 昇降機の出入口、三方枠、カゴ内インターホン取付及び二次側配管配線、制御盤	○				
② 設備用、躯体貫通の補強筋及び開口部補強筋取付	○				計算共	⑤② 昇降機の一次側配管配線工事		○			
③ 既設建物内配管・ダクト・配線等に伴う躯体の穴明け		○	○		補強は建築工事	5 3 液面電極棒の取付及び取付座					
④ 点検口の製作取付（床、壁、天井）	○					5 4 フラッグボール					
⑤ 吹出口、吸込口、照明器具及びスピーカーなどの埋込器具取付のための穴開及び補強	○	○	○		補強は建築工事 仕上材共	5 5 フラッグボール避雷針用突針					
⑥ 建物外壁に取付く給・排気ガラの製作取付	○				OAチャンパー取付用フランジを含む	⑤⑥ 雨水排水の会所併、排水管	○				
⑦ 建具ガラの製作取付	○					⑤⑦ ルーフドレン	○				
⑧ 機械機器類の基礎及び仕上げ	○				キュービクル、室外機、排気ファン	⑤⑧ 汚水、雑排水の会所併、排水管			○		
⑨ 室外機用架台			○			⑤⑨ 消火器、消火器ボックス	○				キュービクル共
⑩ 設備機器用アンカーボルトの取付及び穴埋め補修		○	○			⑤⑩ 電話機器				○	
⑪ 天井インサート打込み	○	○	○			⑥① テレビ共聴アンテナ		○			アンテナマストは再利用
⑫ LPGボンベ庫			○			6 2 テレビアンテナコンクリート基礎					
⑬ 全上基礎	○					6 3 テレビアンテナ取付用アンカーボルト					
⑭ 既設雨水利用装置の移設工事			○			6 4 間仕切パネル内電気配管工事					
⑮ 全上基礎	○					⑥⑤ LAN（アクセスポイント）		○			配線端末処理共
⑯ 床輻射・冷暖房装置			○			⑥⑥ LPGボンベ庫			○		
⑰ 全上床輻射パネル敷設工事			○		材工共	⑥⑦ 全上コンクリート基礎・埋め込みアンカー			○		
⑱ 全上ダクト及び断熱工事			○			⑥⑧ 諸官庁等の検査、申請手続き及びそれに伴う費用	○	○	○		
1 9 ゼーバスタック防油堤						⑥⑨ 竣工引渡時までの工事用及び調整用電気、水道、ガス等の基本料、使用料	○	○	○		
⑳ グリストラップ			○			⑦⑩ 解体又は改修する建物等の機器のうち、再使用するものの取り外し	○	○	○		撤去処分機材共
㉑ 既製品流し、吊戸棚、IHコンロ等	○					⑦① 監督員事務所	○				
㉒ 既製品流しの排水金物	○					⑦② 敷地周囲の仮囲い及びゲート	○				
㉓ 造り付流しの排水金物	○				配管の接続調整は機械設備工事	⑦③ 誘導員	○				
㉔ 洗面、便所に取付の耐食鏡			○		配管の接続調整は機械設備工事	⑦④ 急速充電機基礎・上屋工事	○				本体移設は電気
㉕ 便所廻りの手すり			○		下地補強は建築工事	⑦⑤ 移動式防災無線機移設・戻り工事				○	アンテナ線更新は電気
㉖ 洗面器、洗面カウンターの取付			○		下地補強は建築工事	⑦⑥ 屋上防災サイレン用既設架台塗装補修	○				
㉗ 湯沸器、窓付、壁取付用器材			○		下地補強は建築工事	⑦⑦ 同上工事中で鳴動稼働仮設工事				○	
㉘ 給湯器（リモコン用配線工事）			○		スイッチボックスは電気設備工事	⑦⑧ 既存施設内各種情報機材の仮移設・戻り工事				○	配線撤去は電気
㉙ 換気扇			○			⑦⑨ 守山有線放送既設機材の仮移設・戻り工事				○	
㊀ 全上取付枠			○			⑦⑩ 既存施設内機械警備機器の仮移設・戻り工事				○	
㊁ 天井扇、ダクト			○			⑦⑪ 既存施設内電話機器設備の仮移設・戻り工事				○	
3 2 フードの製作取付						⑧② 既設壁、床、研りでの荒埋め処理		○	○		仕上は建築工事
⑧③ 空調自動制御盤及び機器の取付け、配管、配線、調整			○			⑧③ 全熱交換機用リモコンスイッチ取付（配線共）		○			機械より支給
⑧④ 全上の一次側配管、配線工事		○				⑧④ 既設建物内空調・換気機器の撤去処分			○		
3 5 シャッターの一次側配管、配線工事						⑧⑤ 全上ダクト配管付属品等の撤去処分	○				建物一括撤去
3 6 シャッターの二次側配管、配線、調整						⑧⑥ 既設建物内給排水衛生器具の撤去処分			○		
3 7 全上煙感知器、連動装置、制御盤						⑧⑦ 全上配管付属品等の撤去処分	○				建物一括撤去
3 8 防火戸の一次側配管、配線工事						⑧⑧ 既設撤去に伴う床・天井等の解体	○				
3 9 防火戸の二次側配管、配線、調整、開放装置						⑧⑨ 屋外配管に伴うアスファルト舗装の切撤去		○	○		
4 0 全上煙感知器連動装置、制御盤						⑧⑩ 全上アスファルト舗装の復旧	○				
4 1 煙感知器連動のダンパーのリリース						⑧⑪ 既存建物内新設配管に伴う躯体研り復旧	○				
4 2 全上用の感知器及び配管、配線工事						⑧⑫ 既存建物内新設配管に伴う躯体穴明け復旧		○	○		
4 3 全上用の非常電源装置						⑧⑬ 既存屋外埋設配管・溝・ハンドホール撤去		○	○		
④④ 自動ドアの取付及び調整、検査スイッチ、駆動装置、二次側配管、配線工事	○					9 4					
④⑤ 全上一次側配管、配線工事		○				9 5					
④⑥ 建具への電気錠、スイッチストライク、通電1番の供給取付及び建具内配管配線	○					9 6					
4 7 電気錠の一次側配管、配線、接続工事				○		9 7					
④⑧ 防犯用配管工事（警備保障）		○				9 8					
④⑨ 全上入線、機器取付				○		9 9					
⑤⑩ 全上一次側電源		○				1 0 0					

設 備 用 の 開 口 補 強 数 量

A. 設備用躯体貫通補強筋及び開口補強筋

1) 梁貫通補強筋（貫通孔 D/3以下、梁幅=400以下の場合、Dは梁せい）

貫 通 内 径 (φ)	数 量	備 考
100φ		
125φ		
150φ		

※貫通内径100φ未満の時は補強を必要としない。

H：貫通内径mm

2) スラブ貫通穴あけ

開口サイズ	75φ					合計
ELV前EPS	2					

※スラブ筋を切断しない場合は補強を必要としない。

※改修部分については、既設スラブ筋を切断しない様に開口を設けること。（鉄筋探査等を充分に行い施工の事）

3) 壁開口穴あけ

開口サイズ						合計
-------	--	--	--	--	--	----

※壁筋を切断しない場合は補強を必要としない。

※改修部分については、既設壁筋を切断しない様に開口を設けること。（鉄筋探査等を充分に行い施工の事）

B. 設備用下地材開口補強

1) 壁開口補強 軽量鉄骨壁下地、木下地等

開口サイズ	700W x 2000H	500W x 600H				合計
電灯盤	1					1
端子盤		1				1

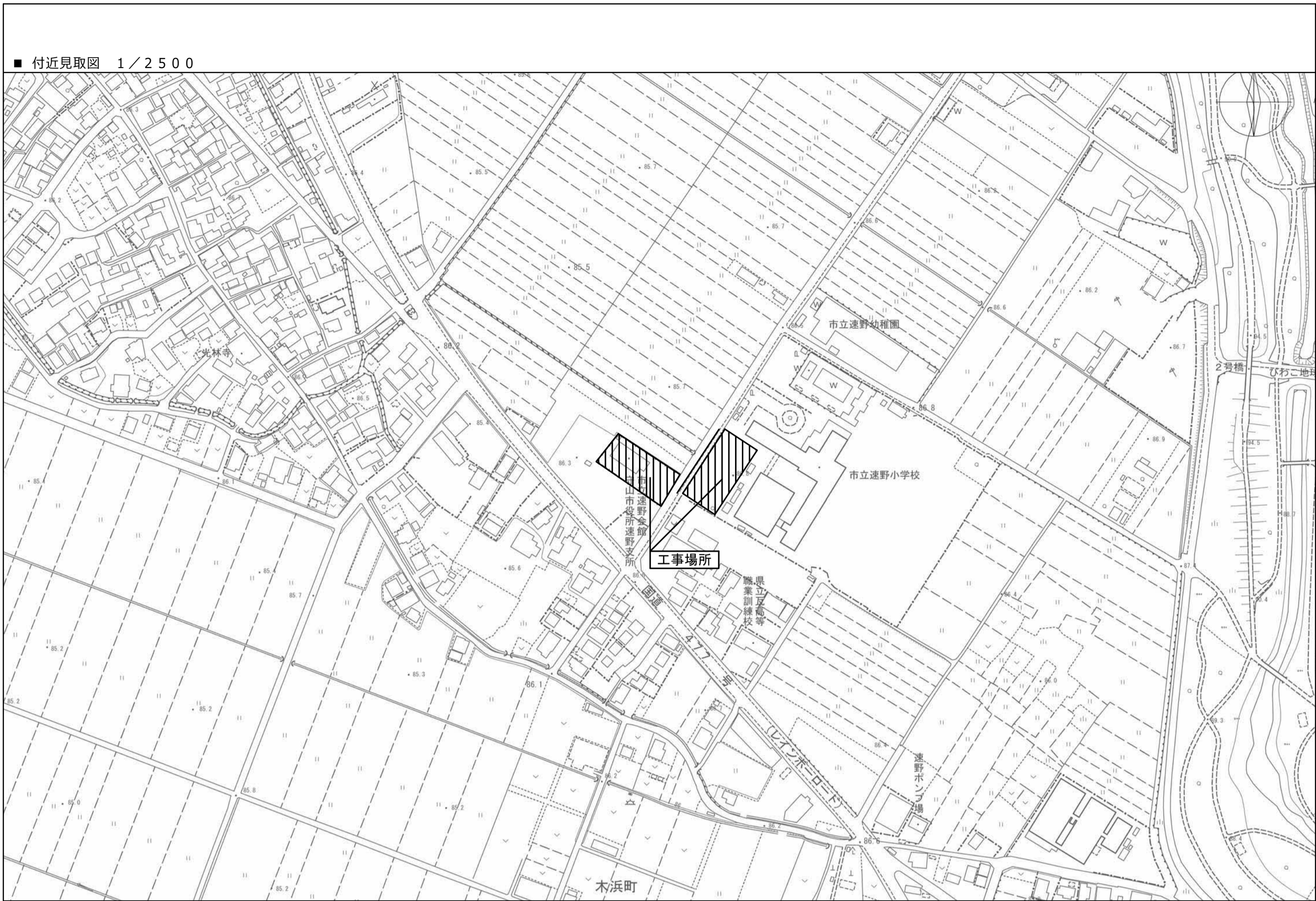
2) 天井開口及び補強 軽量鉄骨天井下地

開口サイズ	照明器具	非常照明	空調機器類	天井扇類	スピーカ	合計
75φ	12					12
100φ	107	16				123
125φ	11					11
200φ					18	18
900 x 900			9			9
1200 x 700			1			1
700 x 700				4		4
300 x 300				12		12
350 x 350				2		2
400 x 400				19		19
200 x 600			26			26

特記事項

1. 設備用の開口補強数量は設計上の必要数量であり施工上必要ヶ所と相違ある場合は監督員の指示により数量が増減するも工事金額内で処理する。

設計概要書				
■ 建物・敷地概要				
フリガナ	北部図書機能・コミュニティ機能整備建築工事			建築主
工事名	(住居表示) 北部図書機能・コミュニティ機能整備建築工事			団休名・氏名 守山市
建設地	(地名・地番) 滋賀県守山市水保町2236			住所 TEL
●敷地の概要				
都市計画区域内外	● 都市計画区域内 (○ 市街化区域 ● 市街化調整区域 ○ 区域区分非設定)			
防火地域の指定	○ 防火地域 ○ 準防火地域 ● 指定なし			
その他の区域、地域、地区等	○ 法22条区域 ● 景観条例区域(田園景観ゾーン)			
高度地区	○			
日影規制	● 無 ○ 有 h h 測定高さ m			
道路	方位	東側	幅員	7.950 m
	方位		幅員	m
	最大幅の接道長さ	27.500 m		
道路種別	42-1-1			道路名 市道中野線
敷地の状況	造成地			
敷地面積	1,591.66 m <sup>2</sup>			
用途地域	○ 第1種低層住居専用 ○ 第2種低層住居専用 ○ 第1種中高層住居専用 ○ 第2種中高層住居専用 ○ 第1種住居 ○ 第2種住居			
	○ 準種住居 ○ 近隣商業 ○ 商業 ○ 準工業 ○ 工業 ○ 工業専用			
指定建ぺい率	70 %			
指定容積率	200 %			
●建物の概要				
主要用途	(区分 08300・08140) 地方公共団体の支庁又は支所・図書館			
工事種別	○ 新築 ● 増築 ○ 改築 ○ 移転 ○ 用途変更 ○ 大規模修繕 ○ 大規模の模様替え			
建築面積 (m <sup>2</sup> )	申請部分	申請以外の部分	合計	
建築面積 (A)	478.68	303.16	781.84	
建ぺい率 (A/敷地面積)	48.97			%
延べ床面積 (m <sup>2</sup> )	申請部分	申請以外の部分	合計	
建築物全体 (B)	554.03	475.79	1,029.82	
地階の住宅又は老人ホーム、福祉ホームその他これらに類するものの部分 (D)				m <sup>2</sup>
エレベーターの昇降路の部分 (E)	12.32			m <sup>2</sup>
共同住宅の共用の廊下等の部分 (F)				m <sup>2</sup>
自動車庫庫庫の部分 (G)	22.02			m <sup>2</sup>
備蓄倉庫の部分 (H)				m <sup>2</sup>
自家発電設備の設置部分 (I)				m <sup>2</sup>
貯水槽の設置部分 (J)				m <sup>2</sup>
住宅の部分 (K)				m <sup>2</sup>
老人ホーム、福祉ホームその他これらに類するものの部分 (L)				m <sup>2</sup>
容積率対象面積 (C)	C = B - (D+E+F+G+H+I+J+K+L) =			995.48 m <sup>2</sup>
容積率 (C/敷地面積)	62.55			%
建築物の棟数	申請に係る建築物の数	8 棟	同一敷地内の他の建築物の数	0 棟
耐火種別	○ 耐火建築物 ○ 準耐火建築物 ( ) ● その他の建築物			
建築物の最高の高さ	11.64 m			
建築物の最高の軒の高さ	11.39 m			
建築物の平均地盤面	設計GLよりの 0.05 m			
階数	地下 0 階	地上 2 階	塔屋	0 階
許認可年月日・番号等				
特定工程	土台、柱、はりおよび筋かいを金物により接合する工事の工程 (規程駐車台数、申請以外の建物、その他法規制)			
その他				



■ 概略工事工程表													
工種	年・月	令和4年						令和5年				備考	
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		4月
建築	仮設工事	準備工・仮設		外部足場・内部足場等									
	解体工事	既設一部解体											
	基礎工事			掘方・配筋・CON打設									
	躯体工事			工場製作・建方									
	外装工事					屋根・外壁・建具							
	内装工事									内部造作・建具・仕上			
外構工事		南側側溝改修		東側駐車場整備						雨水排水・舗装・囲障・植栽			
										東側駐車場整備			
別途	電気設備工事	撤去		地中配管				内部配管・配線・器具取付				延 210(人・日)程度	
別途	機械設備工事	撤去		地中配管				内部配管・配線・器具取付					
検査	基準法・消防法検査関係									各種検査			
	守山市検査関係									竣工検査			

※工事工程表については、概略工事工程表や図面に示した内容を参考に、施工者の責任において計画案を立案し、関係者との協議を十分行い、監督職員の承諾を得ること。  
 ※東側駐車場整備は利用しながらの施工となるため、仮囲い範囲外は小学校夏休み期間中の施工とし、仮囲い範囲内は令和5年3月中の施工とする。





設計概要書	※既存壁RC部は調整モルタルを見込むものとする		自然塗料塗装はオスモカラー同等品以上のクリアとする		
□工事名称 北部図書館機能・コミュニティ機能整備建築工事	□外部仕上表(既存)	□外部仕上表(増築)			□備考
□構造規模	外壁10,11,13,14,15:弾性吹付仕上(既存)塗替	屋根1,2,5,6:構造用合板t=12ノ上ガルバリウム鋼板t=0.35壁ハゼ葺	外構エリア1:芝生	雨水利用タンク(既存利用)、室外機、室外機目隠しパネル(アルミ製)、既存ブックポスト、駐車場緑石、U字溝、壁樋(SGP管)	
主要構造:RC造一部木造	外壁12:石調吹付仕上 化粧目地(既存)塗替	外壁1,2,3,4,6,7:構造用合板t=12ノ上杉板貼t=15 窒素加熱処理加工上自然塗料塗装	外構エリア2:砂利敷		
階数 地上2階	バラベツト笠木:アルミ製	外壁8:構造用合板t=12ノ上セメント混合土塗仕上ノ上撥水材塗布	外構エリア3:芝生		
		外壁9:ガルバリウム鋼板t=0.5	外構エリア4:砂利敷		
		軒裏1:木板張貼t=12窒素加熱処理加工上自然塗料塗装	ポーチ1:コンクリート打放仕上		
		テラス1手摺: 握球 スチールFB12×38溶融亜鉛メッキ仕上 手摺子 強化ガラスt=12 裝飾フィルム貼	立上:コンクリート打放仕上		
		テラス1:人工木材デッキw160 t28,歩行等シート防水(張替)	樋:耐酸被覆鋼板t=1.2		
		建具:アルミ製建具			
		スロープ:コンクリート洗出仕上			
		スロープ手摺: 握球 スチールFB12×38溶融亜鉛メッキ仕上 手摺子 スチール製9φ SOP塗装			

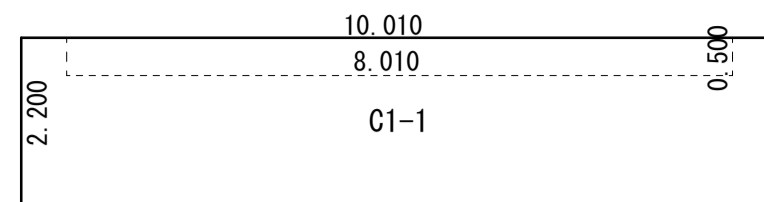
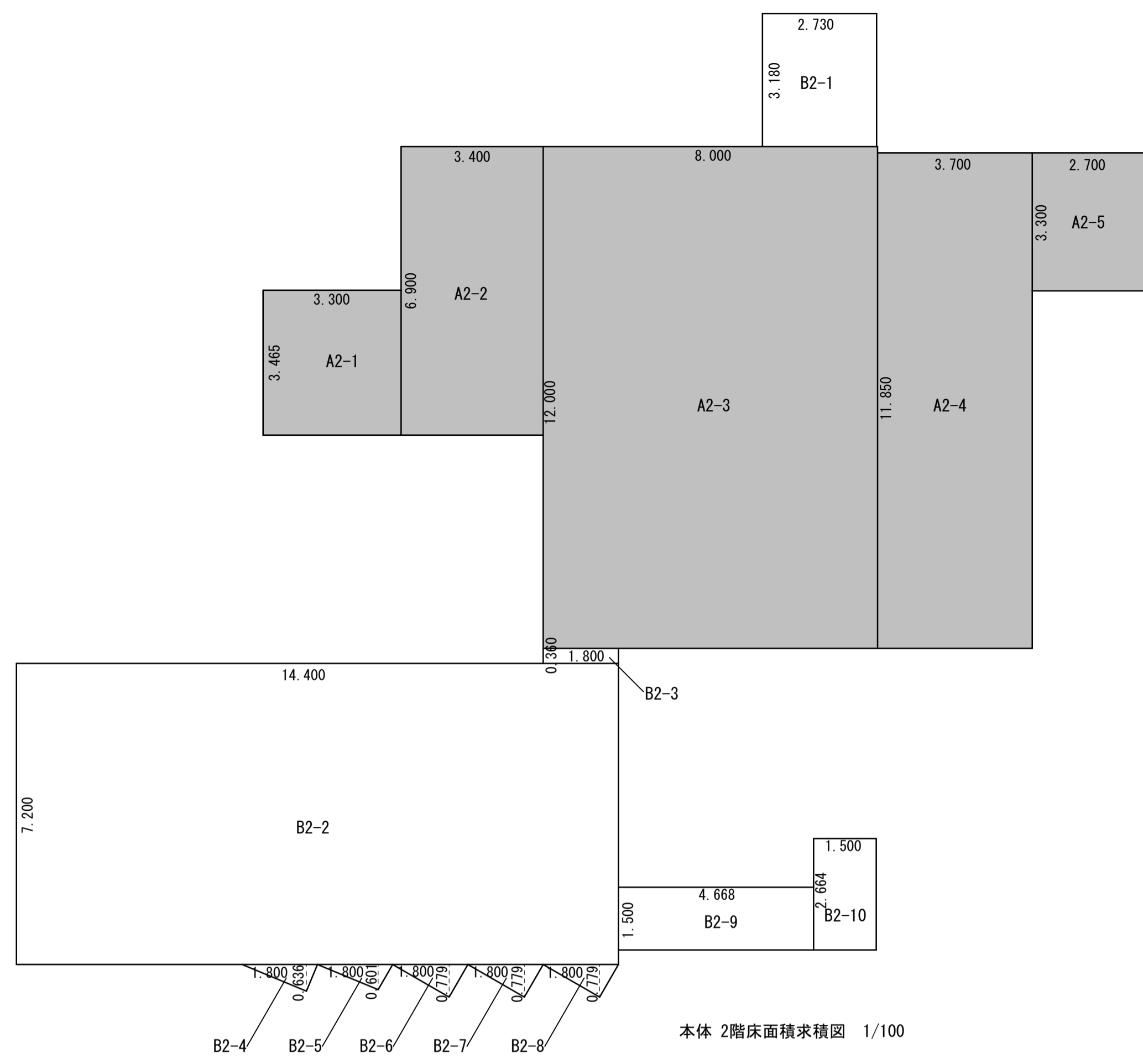
階数	既存/新築	室名	天井高(mm)	面積(m <sup>2</sup> )	FL	SL(FLから)	床下地	床仕上	防水	巾木	壁下地	壁仕上	内装制限	柱型	天井下地	天井仕上	内装制限	備考(※間接照明位置は配灯図参照)	
1階	既存	ロビー	3,250	88.42	±0	-150	既存RC	モルタル塗ノ上染色自然塗料塗装	—	—	①RC ②LGS ③木軸組	①モルタル塗ノ上染色塗料塗装 ②③PBt=12.5ノ上フレキブルボードt=5	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	木製格子□30×120	—	造作家具、BSD、サインー式、パーテーション、自動火災報知機	
		事務室1	3,250	40.14	±0	-100	調整モルタルノ上OAフロア	フロアパネルノ上タイルカーベツト敷t=3	—	—	木軸組	構造用合板t=12ノ上木製板貼t=12	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	木製格子□30×120	—	造作家具、サインー式	
		授乳室	2,660	3.19	±0	-30	既存RC	調整モルタルノ上ビニルタイル貼t=3	—	—	—	LGS	PB t=12.5ノ上フレキブルボードt=5	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	不燃	ベビーベッド
		女子便所1	2,660	15.40	±0	-30	既存RC	モルタル塗ノ上調整モルタルノ上ビニルタイル貼t=3	—	—	木製H=60	既存RC/LGS	モルタル塗ノ上染色塗料塗装/PBt=12.5ノ上フレキブルボードt=5	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	洗面台、水栓、大便器
		男子便所1	2,660	11.52	±0	-30	既存RC	モルタル塗ノ上調整モルタルノ上ビニルタイル貼t=3	—	—	木製H=60	既存RC/LGS	モルタル塗ノ上染色塗料塗装/PBt=12.5ノ上フレキブルボードt=5	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	洗面台、水栓、大便器、小便器
		多目的トイレ	2,660	5.17	±0	-30	既存RC	モルタル塗ノ上調整モルタルノ上ビニルタイル貼t=3	—	—	木製H=60	既存RC/LGS	モルタル塗ノ上染色塗料塗装/PBt=12.5ノ上フレキブルボードt=5	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	大便器、オストメイト
		湯沸室	2,660	2.91	±0	-30	既存RC	モルタル塗ノ上調整モルタルノ上ビニルタイル貼t=3	—	—	—	既存RC/LGS	モルタル塗ノ上染色塗料塗装/PBt=12.5ノ上フレキブルボードt=5	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	シンク、水栓
		印刷室	2,660	5.26	±0	-30	既存RC	モルタル塗ノ上調整モルタルノ上ビニルタイル貼t=3	—	—	—	既存RC/LGS	モルタル塗ノ上染色塗料塗装/PBt=12.5ノ上フレキブルボードt=5	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	
		収納3	2,660	9.92	±0	-30	既存RC	モルタル塗ノ上調整モルタルノ上ビニルタイル貼t=3	—	—	—	既存RC/LGS	モルタル塗ノ上染色塗料塗装/PBt=12.5ノ上フレキブルボードt=5	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	
		調理室	2,660	37.92	±0	-30	既存RC	モルタル金網押工防塵塗装	—	—	モルタルH=60	LGS	モルタル塗ノ上染色塗料塗装/PBt=12.5ノ上フレキブルボードt=5	準不燃(仕上)	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	ケイカル板t=5+5ノ上NAD塗装	準不燃(仕上)	調理台、調理機器一式
		和室	2,400	39.46	+100	-30	木軸組	畳敷t60	—	—	—	LGS	PB t=12.5 EP塗装ノ上木製板貼t=12	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	杉合板t=12	—	畳、造作家具
		押入1,2,3	2,400	10.05	+100	-30	木軸組	木製フローリングt=15ワックス仕上	—	—	—	LGS	PB t=12.5	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	
	収納1	2,660	12.81	±0	-30	既存RC	モルタル金網押工防塵塗装	—	—	—	既存RC	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	—	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—		
	収納2	2,660	3.78	±0	-30	既存RC	モルタル塗ノ上染色自然塗料塗装	—	—	—	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—		
	新築	風除室1	3450-3550	10.53	±0	-254	既存RC	モルタル塗ノ上染色自然塗料塗装	—	—	—	木軸組	構造用合板t=12ノ上木製板貼t=12	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	木軸組	構造用合板t=12ノ上構造体現(ヒノキ□60×240)	—	サインー式
		風除室2	2,560	9.72	±0	-350	RC	コンクリート洗出仕上	—	—	—	木軸組	構造用合板t=12ノ上木製板貼t=12	—	化粧柱ノママ	木軸組	杉合板t=12	—	サインー式
		事務室2	2,660	33.40	±0	-54	防塵塗装ノ上OAフロア	フロアパネルノ上タイルカーベツト敷t=6.5	—	—	—	木軸組	構造用合板t=12ノ上木製板貼t=12	—	—	木軸組	構造用合板t=12ノ上構造体現(ヒノキ□60×240)	—	電子盤
		児童図書エリア	2365-8810	127.30	±0	-350	鋼製床ノ上構造用合板t=12	輻射式冷暖房対応フローリングt15ワックス仕上 上 タイルカーベツト t=7.5	—	—	—	木軸組	構造用合板t=12ノ上木製板貼t=12	—	—	木軸組	構造用合板t=12ノ上構造体現(ヒノキ□60×360)	—	造作家具、サインー式、自動火災報知設備
読み聞かせキッズコーナー		2365-3125	8.154	±0	-350	鋼製床ノ上構造用合板t=12	タイルカーベツト t=7.5	—	—	—	木軸組	構造用合板t=12ノ上木製板貼t=12	—	—	木軸組	構造用合板t=12ノ上構造体現(ヒノキ□60×360)	—	造作家具	
新聞・雑誌エリア		8013-10113	46.35	±0	-350	鋼製床ノ上構造用合板t=12	輻射式冷暖房対応フローリングt15ワックス仕上	—	—	—	木軸組	構造用合板t=12ノ上木製板貼t=12 一部木板不燃処理	—	化粧柱ノママ	木軸組	構造用合板t=12ノ上構造体現(ヒノキ□60×360) 一部木板不燃処理	—	造作家具、サインー式	
多目的室		3,190	95.55	±0	-15	鋼製床ノ上構造用合板t=12	木製フローリングt=15ワックス仕上	—	—	—	木軸組	構造用合板t=12ノ上木製板貼t=12 一部木板不燃処理	難燃(仕上)	—	—	構造体現(ヒノキ:120×450) 一部木板不燃処理 PBt=12.5ノ上岩綿吸音板t=9染色自然塗料塗装	難燃(仕上)	造作家具、スクリーン ※天井は防音仕様とする	
収納4,5,6,7,8	3,190	1.62	±0	-15	鋼製床ノ上構造用合板t=12	木製フローリングt=15ワックス仕上	—	—	—	木軸組	構造用合板t=12ノ上木製板貼t=12	難燃(仕上)	—	—	構造用合板t=12ノ上木製板貼t=12 一部木板不燃処理	難燃(仕上)			

階数	既存/新築	室名	天井高(mm)	FL	SL(FLから)	床下地	床仕上	防水	巾木	壁下地	壁仕上	内装制限	柱型	天井下地	天井仕上	内装制限	備考	
2階	既存	大ホール	2,900	86.20	±0	-39	既存RC	複合フローリングt12塗装品直貼 ワックス仕上	—	—	既存RC/LGS	モルタル塗ノ上染色塗料塗装/PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	岩綿吸音板t=9	—	スクリーン
		廊下・内部階段	2,650	57.43	±0	-30	既存RC	モルタル塗ノ上染色自然塗料塗装	—	—	既存RC/LGS	モルタル塗ノ上染色塗料塗装/PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	サイン一式
		控室	2,650	4.48	±0	-225	既存RC	モルタル塗ノビニルタイルt=3	—	—	既存RC/LGS	モルタル塗ノ上染色塗料塗装/PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	—	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	—
		女子便所2	2,650	6.88	±0	-254	既存RC	モルタル塗ノビニルタイルt=3	—	—	既存RCブロック/LGS	モルタル塗ノ上染色塗料塗装/PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	—	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	洗面台、水栓、大便器、小便器
		男子便所2	2,650	7.58	±0	-254	既存RC	モルタル塗ノビニルタイルt=3	—	—	既存RCブロック/LGS	モルタル塗ノ上染色塗料塗装/PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	—	LGS	PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	洗面台、水栓、大便器、小便器
	大収納	2,650	23.56	±0	-30	既存RC	モルタル塗ノビニルタイルt=3	—	—	既存RC/LGS	モルタル塗ノ上染色塗料塗装/PBt=12.5ノ上AEP塗装	—	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	—	既存普通型枠コンクリートノモルタル塗ノ上染色塗料塗装	—	—
新築	一般図書エリア	2142-7196	104.3	±0	-39	鋼製床ノ上構造用合板t=24 遮音シート	木製フローリングt=15ワックス仕上	—	木製H=60ワックス仕上	木軸組	構造用合板t=12ノ上木製板貼t=12/フレキシブルボードt=5 染色自然塗料塗装	—	—	木軸組	構造用合板t=12ノ上 構造体現 (ヒノキ□60×360)	—	造作家具、BSD、自動貸出機	

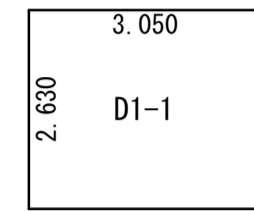
□階段仕上表

内部階段1	踏面	モルタル塗ノ上自然塗料塗装	内部階段2	踏面	杉板t24ワックス仕上	外部階段	踏面	防水モルタル
	蹴込	モルタル塗ノ上自然塗料塗装		蹴込	スチールバンチングメタル		蹴込	防水モルタル
握球	SUS製	握球	スチール製FB 12×38	握球	スチール製FB 12×38 溶融亜鉛メッキ仕上			
手摺子	—	手摺子	スチール製9φ SOP塗装	手摺子	スチール製9φ SOP塗装			
ササラ桁	—	ササラ桁	スチールPI t=9自然染色塗料	ササラ桁	—			
段鼻	SUS製ノンスリップ	段鼻	杉板t24ワックス仕上	段鼻	ノンスリップタイル			
段裏	モルタル塗ノ上自然塗料塗装	段裏	杉板t24ワックス仕上	段裏	普通型枠コンクリート打放ノママ			
有効幅員	1500	有効幅員	1500	有効幅員	1050			
蹴込寸法	180	蹴込寸法	170	蹴込寸法	180			
踏面寸法	260	踏面寸法	291	踏面寸法	260			

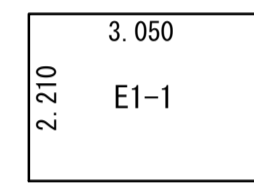




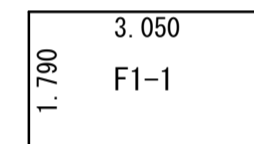
駐輪場床面積・建築面積求積図 1/100



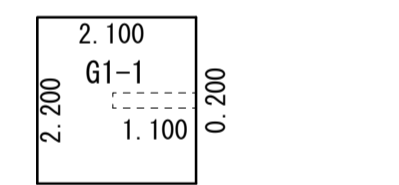
物置1 床面積・建築面積求積図 1/100



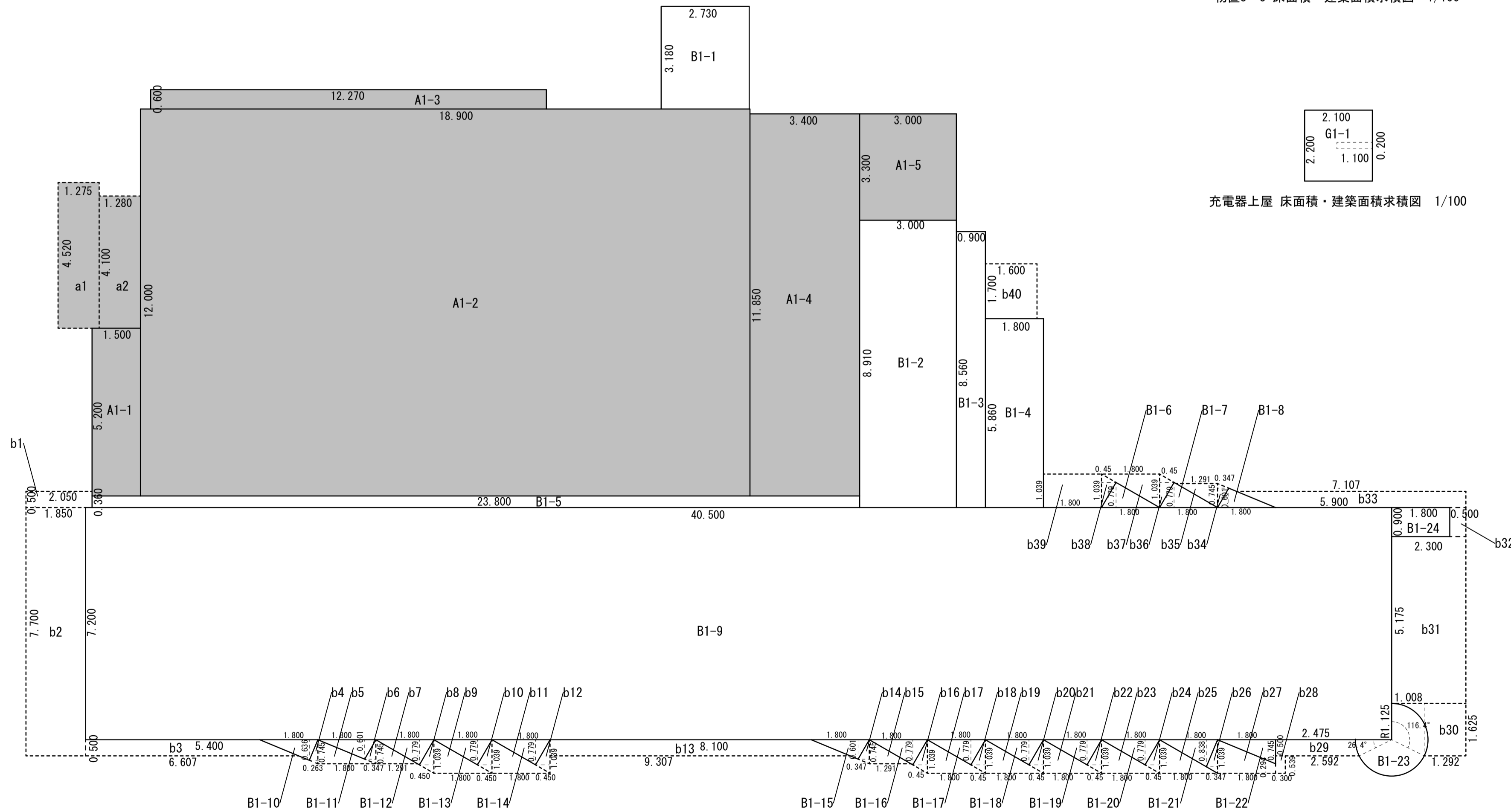
物置2 床面積・建築面積求積図 1/100



物置3~5 床面積・建築面積求積図 1/100



充電器上屋 床面積・建築面積求積図 1/100



本体1階床面積・建築面積求積図 1/100

■ 本体1階床面積				
符号	計算式	計		
既設	A1-1	1.500*5.200	7.8000	
	A1-2	18.900*12.000	226.8000	
	A1-3	12.270*0.600	7.3620	
	A1-4	3.400*11.850	40.2900	
	A1-5	3.000*3.300	9.9000	
合計		292.1520		
増築	B1-1	2.730*3.180	8.6814	
	B1-2	3.000*8.910	26.7300	
	B1-3	0.900*8.560	7.7040	
	B1-4	1.800*5.860	10.5480	
	B1-5	23.800*0.360	8.5680	
	B1-6	1.800*0.779/2	0.7011	
	B1-7	1.800*0.779/2	0.7011	
	B1-8	1.800*0.601/2	0.5409	
	B1-9	40.500*7.200	291.6000	
	B1-10	1.800*0.636/2	0.5724	
	B1-11	1.800*0.601/2	0.5409	
	B1-12	1.800*0.779/2	0.7011	
	B1-13	1.800*0.779/2	0.7011	
	B1-14	1.800*0.779/2	0.7011	
	B1-15	1.800*0.601/2	0.5409	
	B1-16	1.800*0.779/2	0.7011	
	B1-17	1.800*0.779/2	0.7011	
	B1-18	1.800*0.779/2	0.7011	
	B1-19	1.800*0.779/2	0.7011	
	B1-20	1.800*0.779/2	0.7011	
	B1-21	1.800*0.838/2	0.7542	
	B1-22	1.800*0.745/2	0.6705	
	B1-23	1.125*1.125*3.14*3/4	2.9805	
	B1-24	1.800*0.900	1.6200	
合計		369.0627		
既設1階床面積		292.15		
増築1階床面積		369.06		
1階床面積合計		292.15+369.06	661.21	

■ 本体2階床面積				
符号	計算式	計		
既設	A2-1	3.300*3.465	11.4345	
	A2-2	3.400*6.900	23.4600	
	A2-3	8.000*12.000	96.0000	
	A2-4	3.700*11.850	43.8450	
	A2-5	2.700*3.300	8.9100	
合計		183.6495		
増築	B2-1	2.730*3.180	8.6814	
	B2-2	14.400*7.200	103.6800	
	B2-3	1.800*0.360	0.6480	
	B2-4	1.800*0.636/2	0.5724	
	B2-5	1.800*0.601/2	0.5409	
	B2-6	1.800*0.779/2	0.7011	
	B2-7	1.800*0.779/2	0.7011	
	B2-8	1.800*0.779/2	0.7011	
	B2-9	4.668*1.500	7.0020	
	B2-10	1.500*2.664	3.9960	
合計		127.2240		
既設2階床面積		183.64		
増築2階床面積		127.22		
2階床面積合計		183.64+127.22	310.86	

■ 駐輪場面積表		
符号	計算式	計
増築 C1-1	10.010*2.200	22.022
増築延床面積		22.02
増築建築面積	10.010*2.200-8.010*0.500	18.01

■ 物置1面積表		
符号	計算式	計
増築 D1-1	3.050*2.630	8.0215
増築延床面積		8.02
増築建築面積		8.02

■ 物置2面積表		
符号	計算式	計
増築 E1-1	3.050*2.210	6.7405
増築延床面積		6.74
増築建築面積		6.74

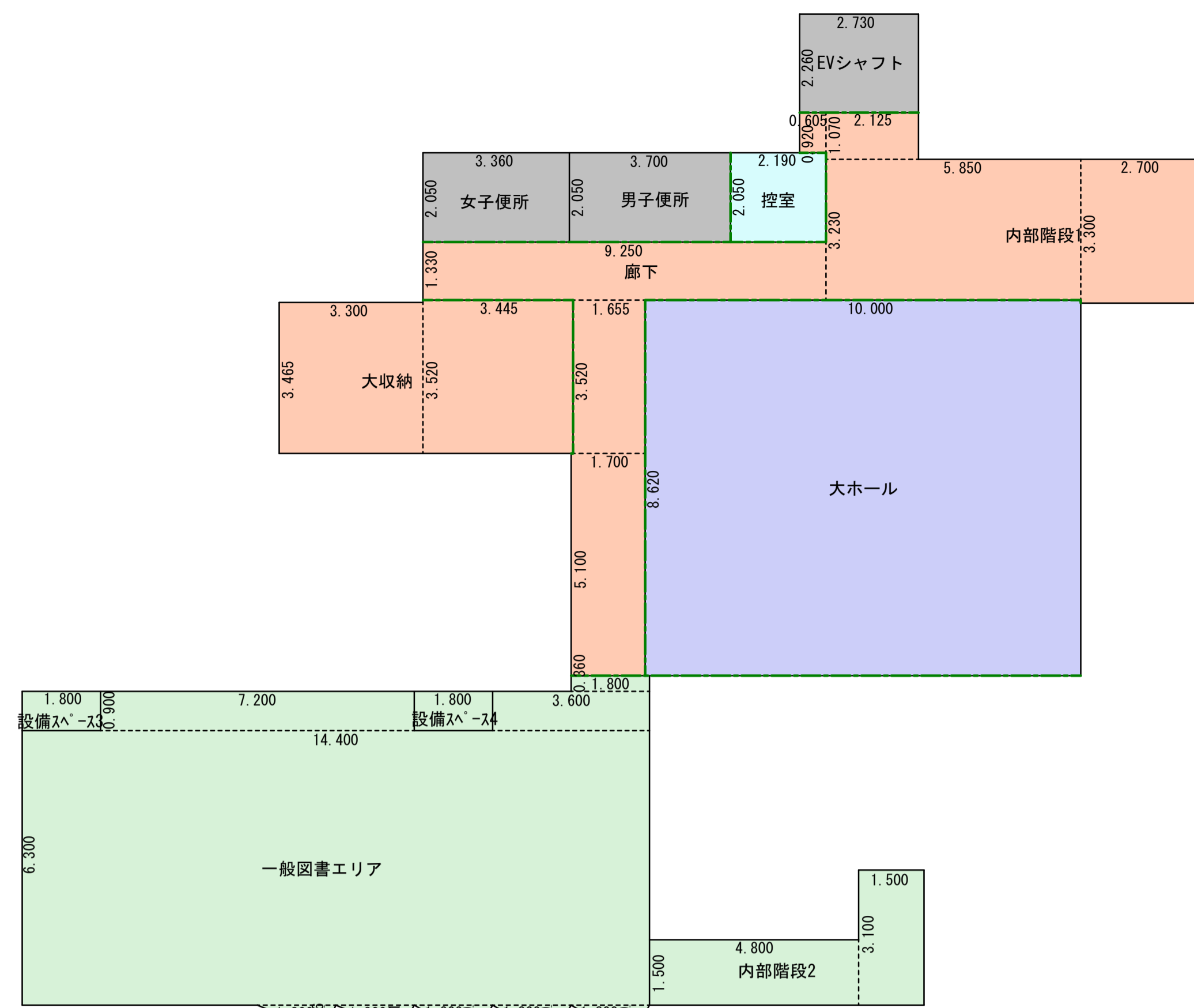
■ 物置3~5面積表		
符号	計算式	計
増築 F1-1	3.050*1.790	5.4595
増築延床面積		5.45
増築建築面積		5.45

■ 充電器上屋面積表		
符号	計算式	計
増築 G1-1	2.100*2.200	4.62
増築延床面積		4.62
増築建築面積	1.100*0.200	0.22

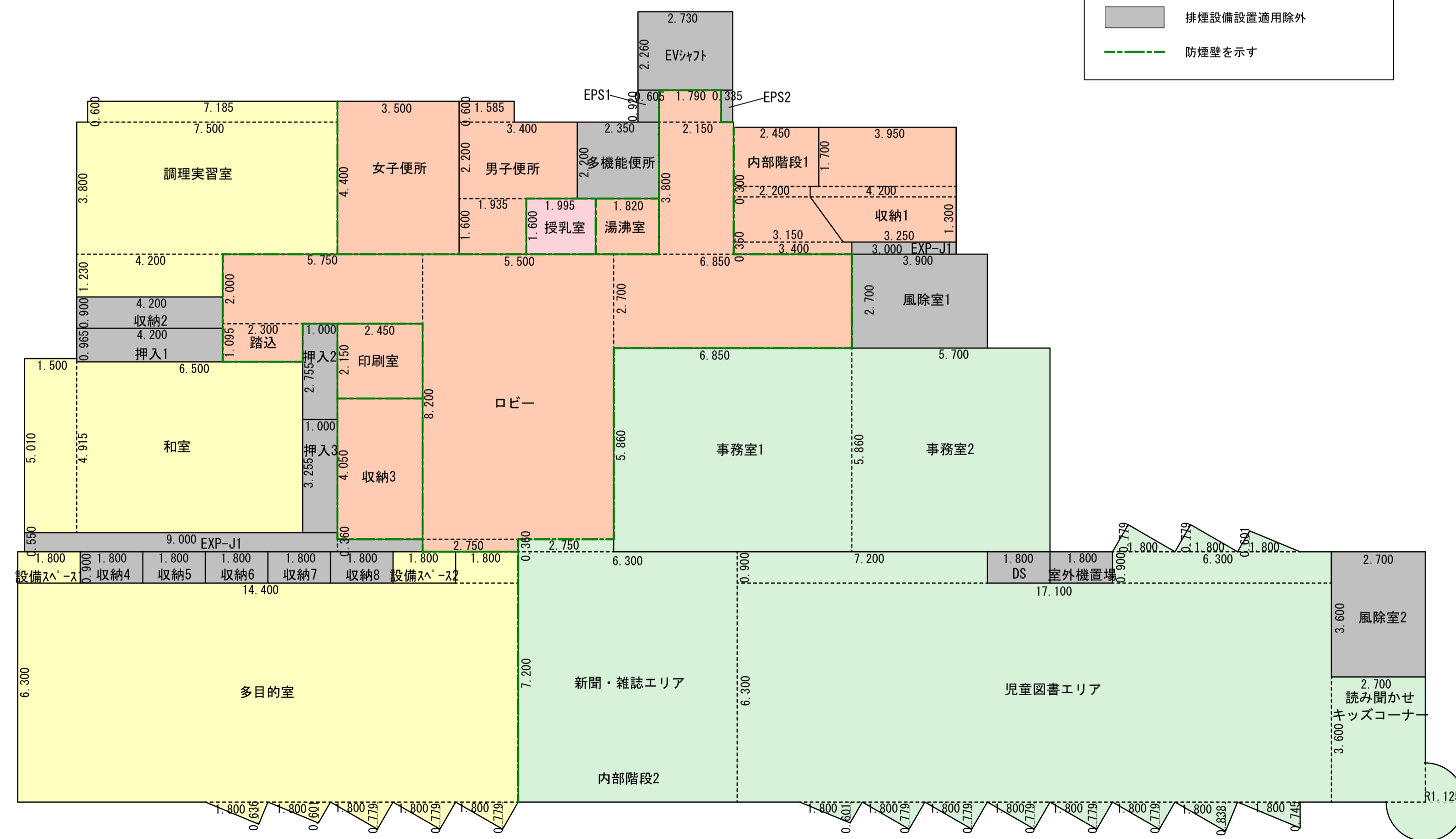
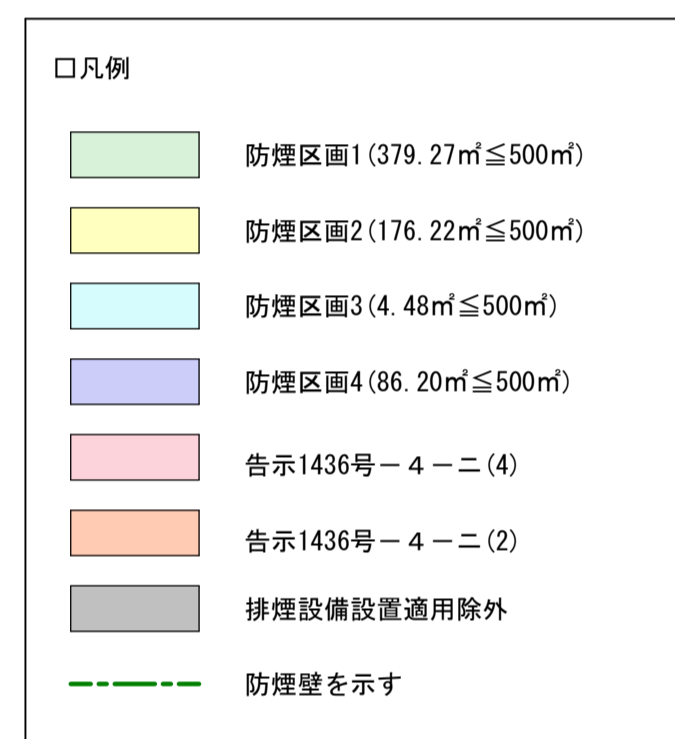
■ 本体建築面積表			
符号	計算式	計	
既設	a1	1.275*4.520	5.7630
	a2	1.280*4.100	5.2480
合計		11.0110	

■ 床面積表			
	既設	増築	合計
本体1階床面積	292.15	369.06	661.21
本体2階床面積	183.64	127.22	310.86
本体延床面積	475.79	496.28	972.07
駐輪場	22.02	22.02	
物置1	8.02	8.02	
物置2	6.74	6.74	
物置3	5.45	5.45	
物置4	5.45	5.45	
物置5	5.45	5.45	
充電器上屋	4.62	4.62	
全体延床面積	475.79	554.03	1,029.82

■ 建築面積表			
	既設	増築	合計
本体建築面積	303.16	429.34	732.50
駐輪場	18.01	18.01	
物置1	8.02	8.02	
物置2	6.74	6.74	
物置3	5.45	5.45	
物置4	5.45	5.45	
物置5	5.45	5.45	
充電器上屋	0.22	0.22	
全体建築面積	303.16	478.68	781.84



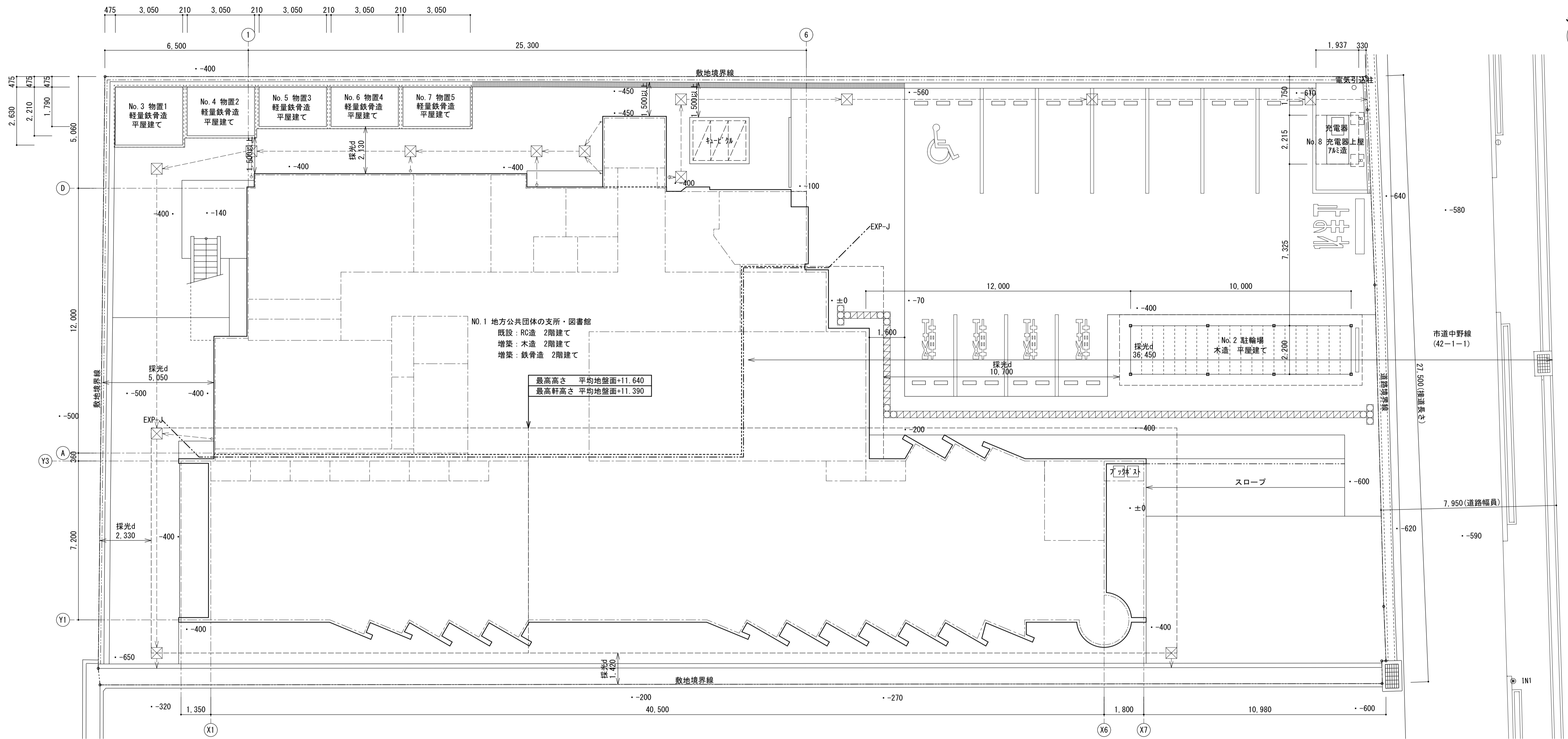
2階各室面積積図 1/100



1階各室面積積図 1/100

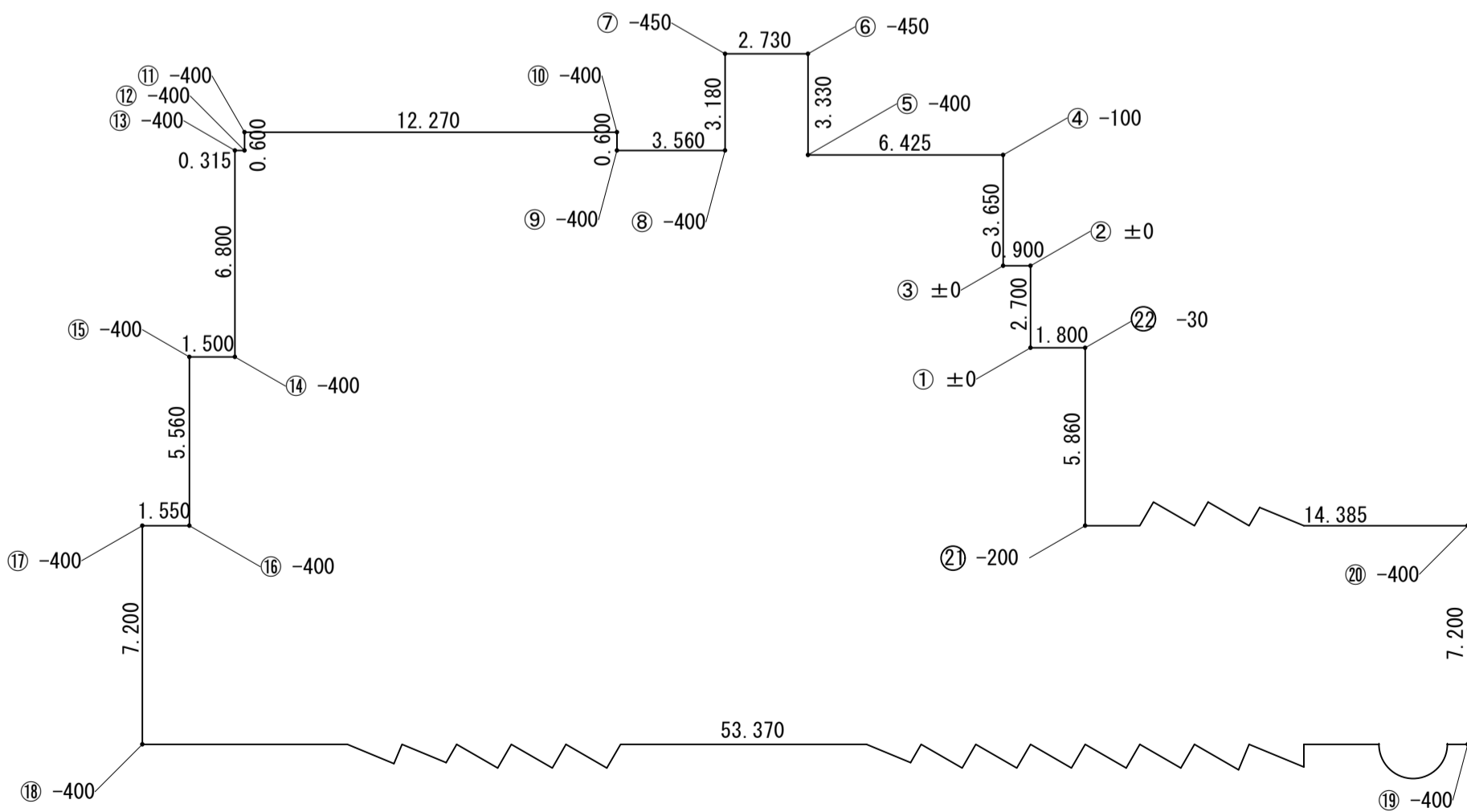
室名	計算式	各室床面積
大ホール	10.000*8.620	86.20
控室	2.190*2.050	4.48
男子便所	3.700*2.050	7.58
女子便所	3.360*2.050	6.88
大収納	3.300*3.465+3.445*3.520	23.56
廊下・内部階段1	2.700*3.300+5.850*3.230+2.125*1.070+0.605*0.920+9.250*1.330+1.655*3.520+1.700*5.100	57.43
一般図書エリア	14.400*6.300+7.200*0.900+3.600*0.900+1.800*0.360+1.800*0.636/2+1.800*0.601/2+1.800*0.779/2*3	104.30
設備スペース3	1.800*0.900	1.62
設備スペース4	1.800*0.900	1.62
内部階段2	4.800*1.500+1.500*3.100	11.85

室名	計算式	各室床面積
風除室1	2.700*3.900	10.53
事務室1	6.850*5.860+5.700*5.860	73.54
事務室2	5.860*5.860	34.28
EXP-J1	3.000*0.350	1.05
内部階段1	2.450*1.700+2.200*0.300+(2.200*3.150)*1.300/2+3.400*0.350	9.49
収納1	3.950*1.700+4.200*0.300+(3.250*4.200)*1.300/2	12.81
多機能便所	2.350*2.200	5.17
湯沸室	1.820*1.600	2.91
授乳室	1.995*1.600	3.19
男子便所	1.585*0.600+3.400*2.200+1.935*1.600	11.52
女子便所	3.500*4.400	15.40
調理実習室	7.185*0.600+7.500*3.800+4.200*1.230	37.97
収納2	4.200*0.900	3.78
和室	1.500*5.010+6.500*4.915	39.46
押入1	4.200*0.965	4.05
押入2	1.000*2.755	2.75
押入3	1.000*3.255	3.25
印刷室	2.450*2.150	5.26
収納3	2.450*4.050	9.92
EVシャフト	2.730*2.260	6.16
EPS1	0.605*0.920	0.55
EPS2	0.335*0.920	0.30
ロビー・踏込	5.750*2.000+2.300*1.095+5.500*8.200+6.850*2.700+2.150*3.800+1.790*0.920+2.750*0.360	88.42
風除室2	2.700*3.600	9.72
児童図書エリア	6.300*7.200+2.750*0.360+17.100*6.300+0.900*7.200+6.300*0.900+1.800*0.779/2*2+1.800*0.601/2+1.800*0.601/2+1.800*0.779/2*5+1.800*0.838/2+1.800*0.745/2*2+7.200*3.600+1.125*1.125*3/4	186.34
DS	1.800*0.900	1.62
室外機置場	1.800*0.900	1.62
多目的室	14.400*6.300+1.800*0.900+1.800*0.636/2+1.800*0.601/2+1.800*0.779/2*3	95.55
設備スペース1	1.800*0.900	1.62
設備スペース2	1.800*0.900	1.62
収納4	1.800*0.900	1.62
収納5	1.800*0.900	1.62
収納6	1.800*0.900	1.62
収納7	1.800*0.900	1.62
収納8	1.800*0.900	1.62
EXP-J1	9.000*0.550+2.450*0.360	5.83



配置図 1/100

□ 配置図 凡例
■ 新築建物を示す。
・-400 図中の数字は1FL=±0からの高さを示す。
平均地盤面からの建物高さ・軒高さを示す。(平均地盤面=設計GL+50)
※ 隣地斜線制限については、建物高さ20m以下であり、適合する。
※ 道路斜線制限検討：前面道路幅7.950、前面道路中心高さ(1FL-590)=平均地盤面-0.24
道路境界線地点での高さ制限=7.95×1.5=11.925>11.64+0.24=11.880で適合する



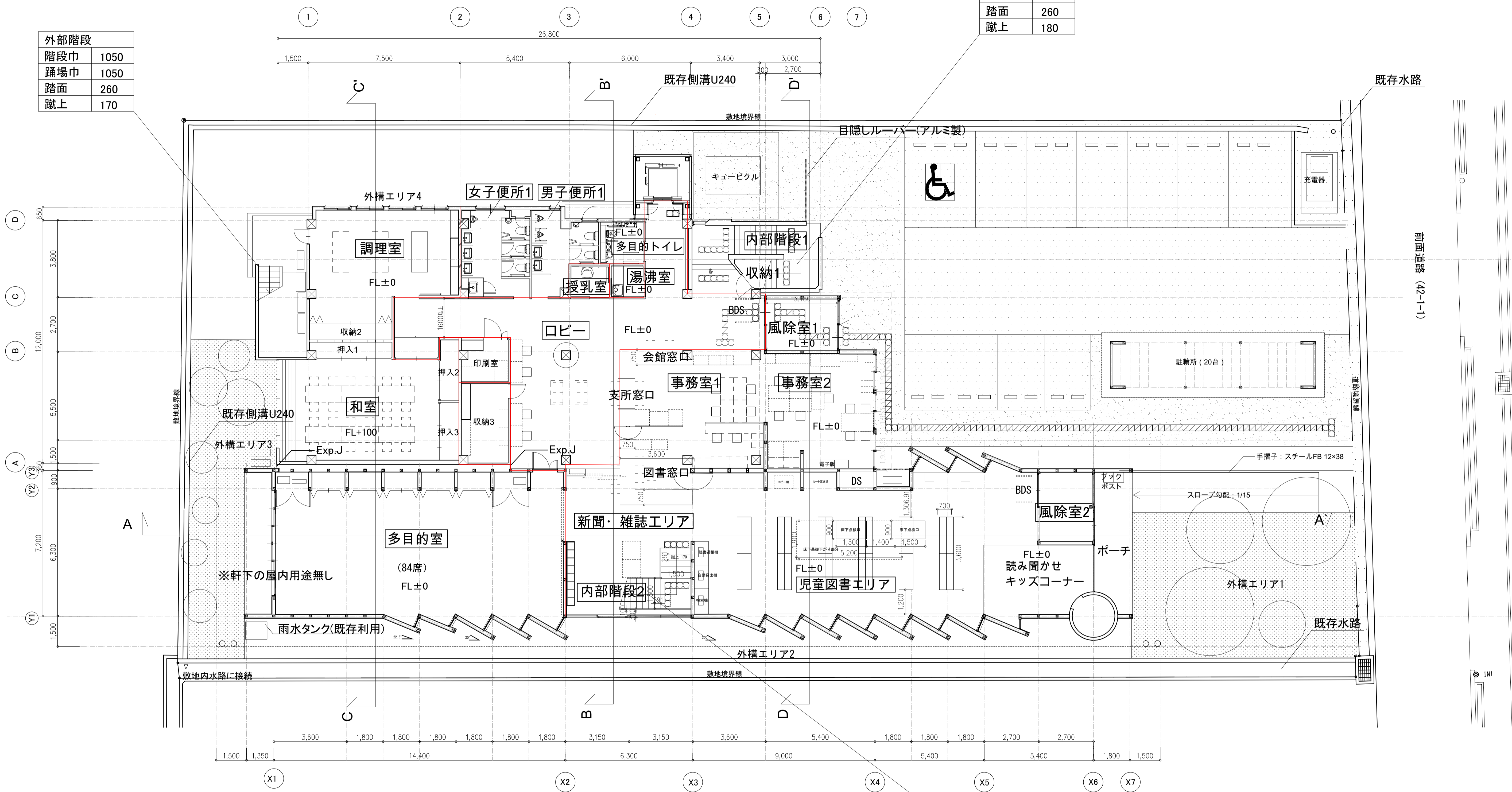
平均地盤面算定図 1/200

番号	1FLよりの高さ[m]	距離[m]	計算式	面積[m <sup>2</sup> ]
①	0.000	2.700	2.700 × -(0.000+0.000) × 1/2	0
②	0.000	0.900	0.900 × -(0.000+0.000) × 1/2	0
③	0.000	3.650	3.650 × -(0.000+0.100) × 1/2	-0.182500
④	-0.100	6.425	6.425 × -(0.100+0.400) × 1/2	-1.606250
⑤	-0.400	3.330	3.330 × -(0.400+0.450) × 1/2	-1.415250
⑥	-0.450	2.730	2.730 × -(0.450+0.450) × 1/2	-1.228500
⑦	-0.450	3.180	3.180 × -(0.450+0.400) × 1/2	-1.351500
⑧	-0.400	3.560	3.560 × -(0.400+0.400) × 1/2	-1.424000
⑨	-0.400	0.600	0.600 × -(0.400+0.400) × 1/2	-0.240000
⑩	-0.400	12.270	12.270 × -(0.400+0.400) × 1/2	-4.908000
⑪	-0.400	0.600	0.600 × -(0.400+0.400) × 1/2	-0.240000
⑫	-0.400	0.315	0.315 × -(0.400+0.400) × 1/2	-0.126000
⑬	-0.400	6.800	6.800 × -(0.400+0.400) × 1/2	-2.720000
⑭	-0.400	1.500	1.500 × -(0.400+0.400) × 1/2	-0.600000
⑮	-0.400	5.560	5.560 × -(0.400+0.400) × 1/2	-2.224000
⑯	-0.400	1.550	1.550 × -(0.400+0.400) × 1/2	-0.620000
⑰	-0.400	7.200	7.200 × -(0.400+0.400) × 1/2	-2.880000
⑱	-0.400	53.370	53.370 × -(0.400+0.400) × 1/2	-21.348000
⑲	-0.400	7.200	7.200 × -(0.400+0.400) × 1/2	-2.880000
⑳	-0.400	14.385	14.385 × -(0.400+0.200) × 1/2	-4.315500
㉑	-0.200	5.860	5.860 × -(0.200+0.030) × 1/2	-0.673900
㉒	-0.030	1.800	1.800 × -(0.030+0.000) × 1/2	-0.027000
①	0.000			
合計		145.485		-51.010400
平均地盤面算定		-51.010400 / 145.485 = -0.35062 ≒ -0.350 (1FLからの高さ)		

外部階段	
階段巾	1050
踊場巾	1050
踏面	260
蹴上	170

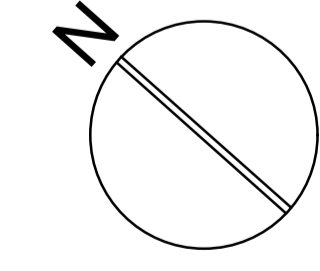
内部階段1	
階段巾	1500
踊場巾	1500
踏面	260
蹴上	180

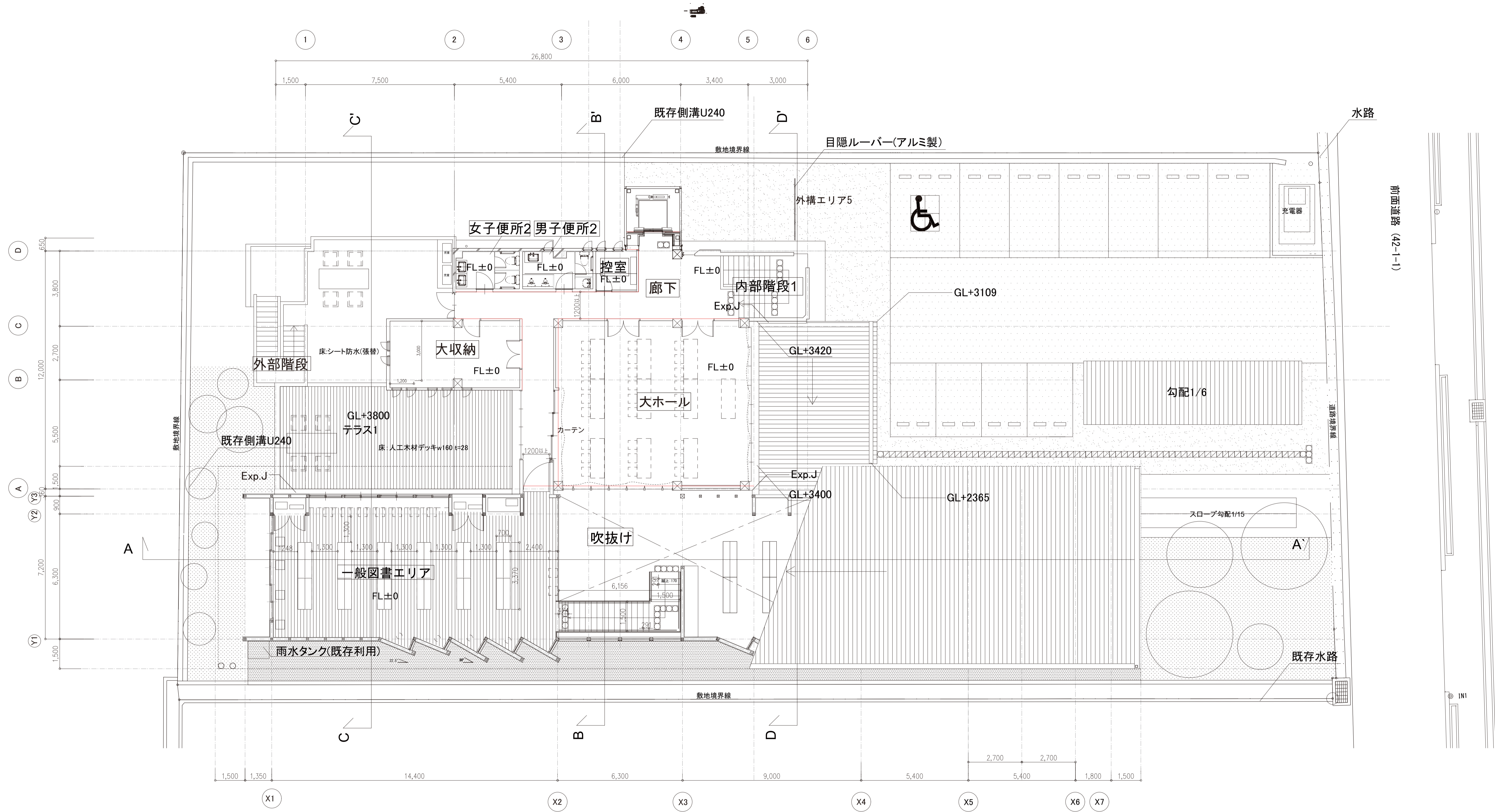
内部階段2	
階段巾	1500
踊場巾	1500
踏面	291
蹴上	170



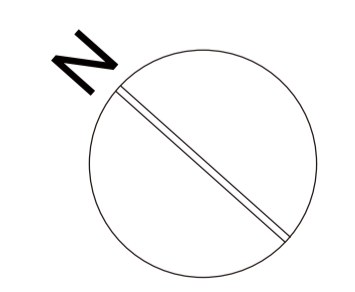
前面道路 (42-1-1)

既存水路



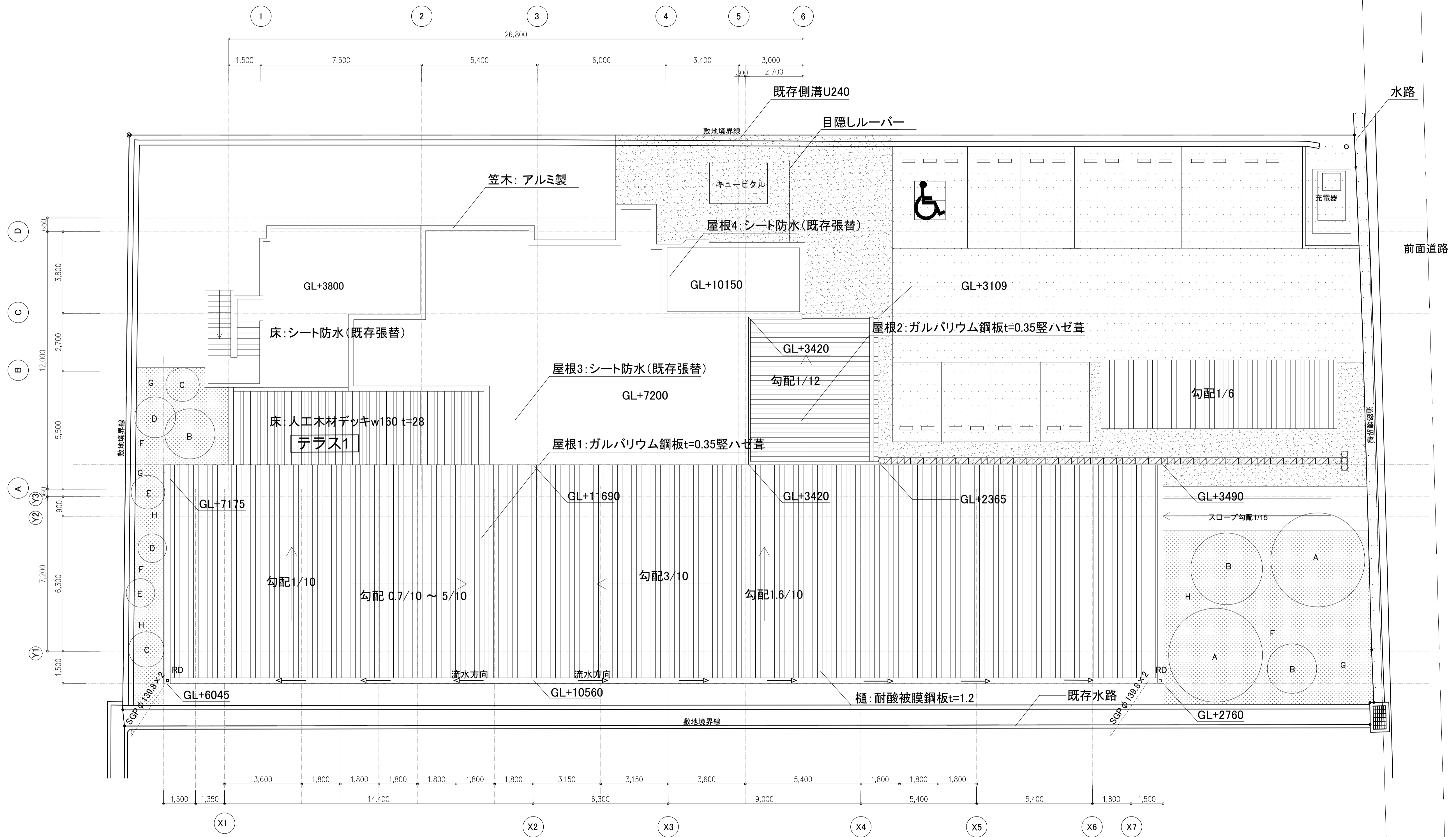


— 防煙区画

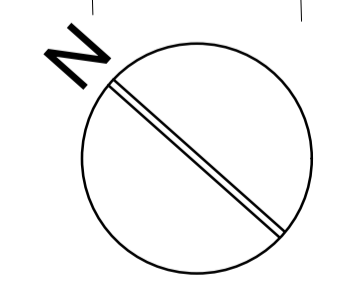


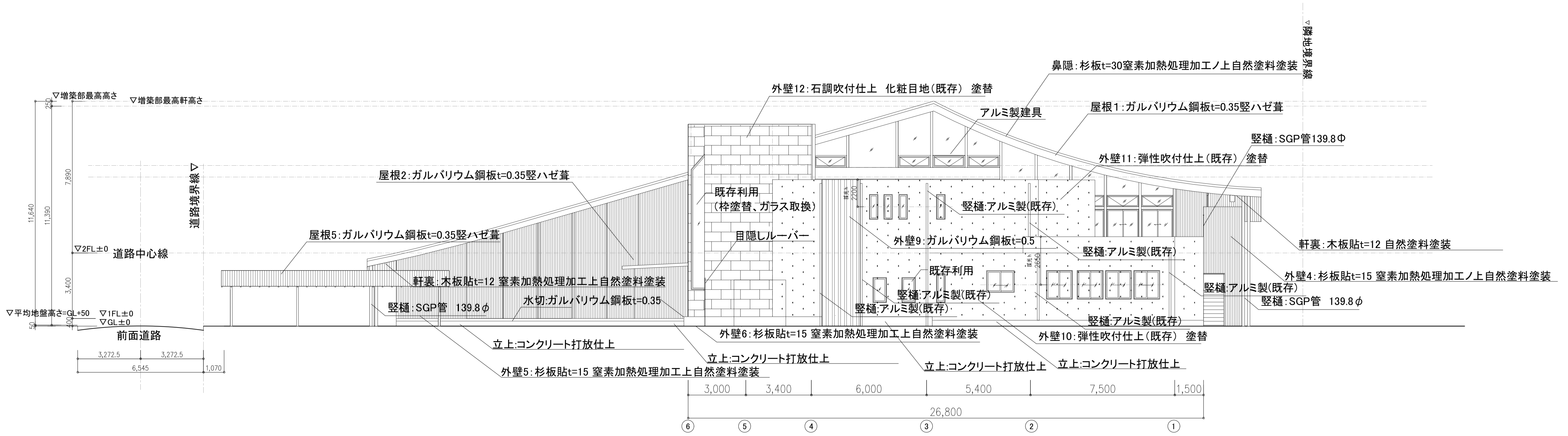
訂正事項	水原・芦澤設計共同体		2階平面図		SHEET NO.
	株式会社 水原建築設計事務所 <small>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号</small> <small>一級建築士登録 第219285号 北村 通</small> <small>滋賀県彦根市長曾根南町443番地 TEL 0749-22-1679</small>		芦澤竜一建築設計事務所 <small>一級建築士事務所 大阪府知事登録 (口) 第18961号</small> <small>一級建築士登録 第296139号 芦澤 竜一</small> <small>大阪府大阪市北区中崎西1-1-4 tel 06-6485-2017</small>		A-015
	DATE	SCALE	A1:1/100	A3:1/200	



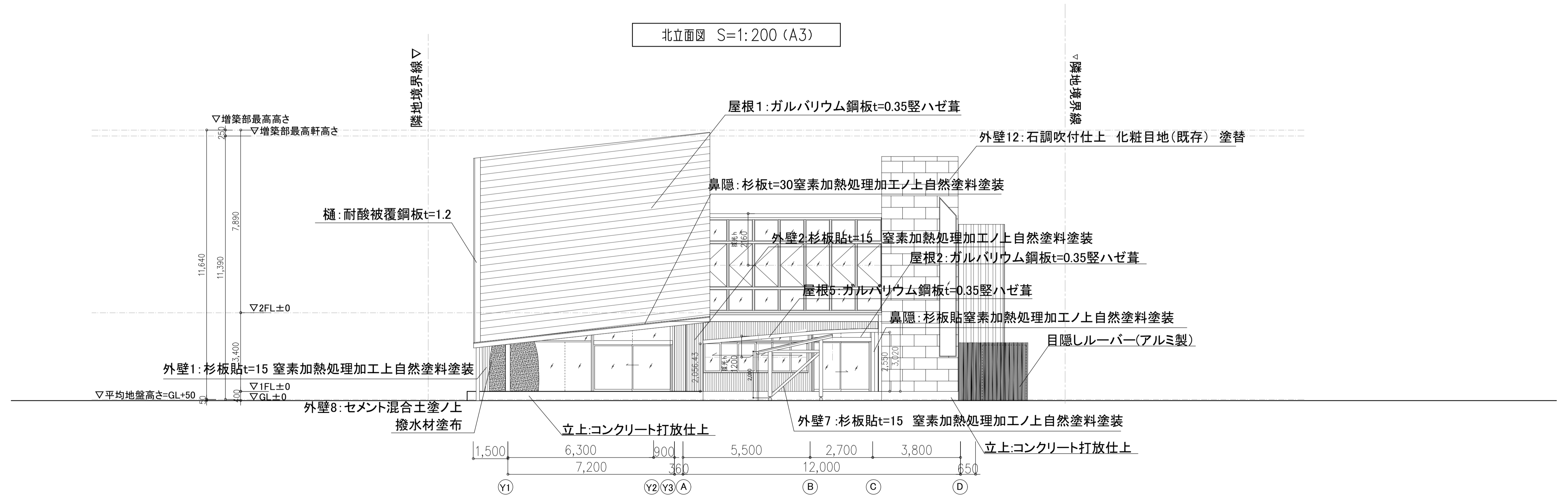


- (A) クロガネモチ
- (B) アラカシ
- (C) イヌビワ
- (D) ヒサカキ
- (E) シシヤンボ
- (F) アオキ
- (G) ヤブツバキ
- (H) サネカズラ



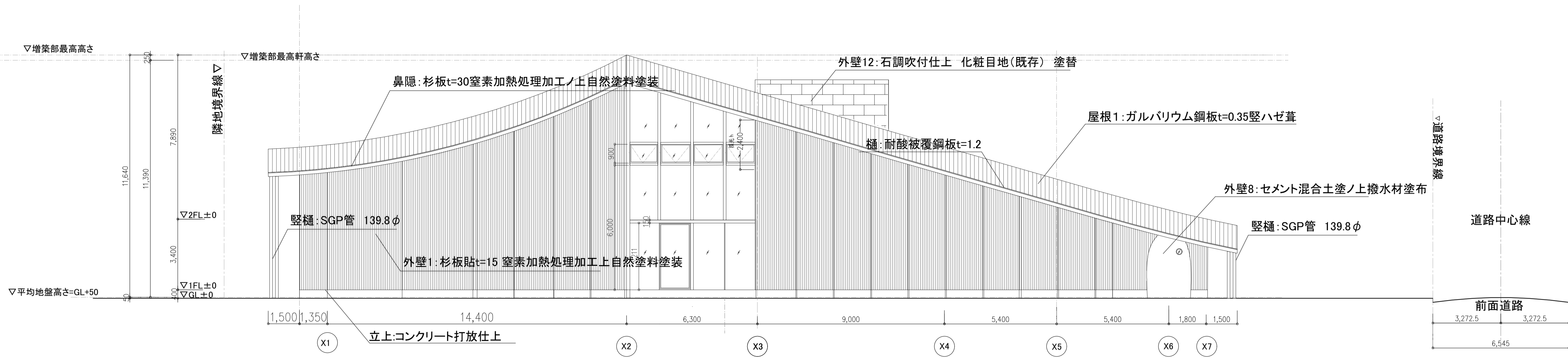


北立面図 S=1:200 (A3)



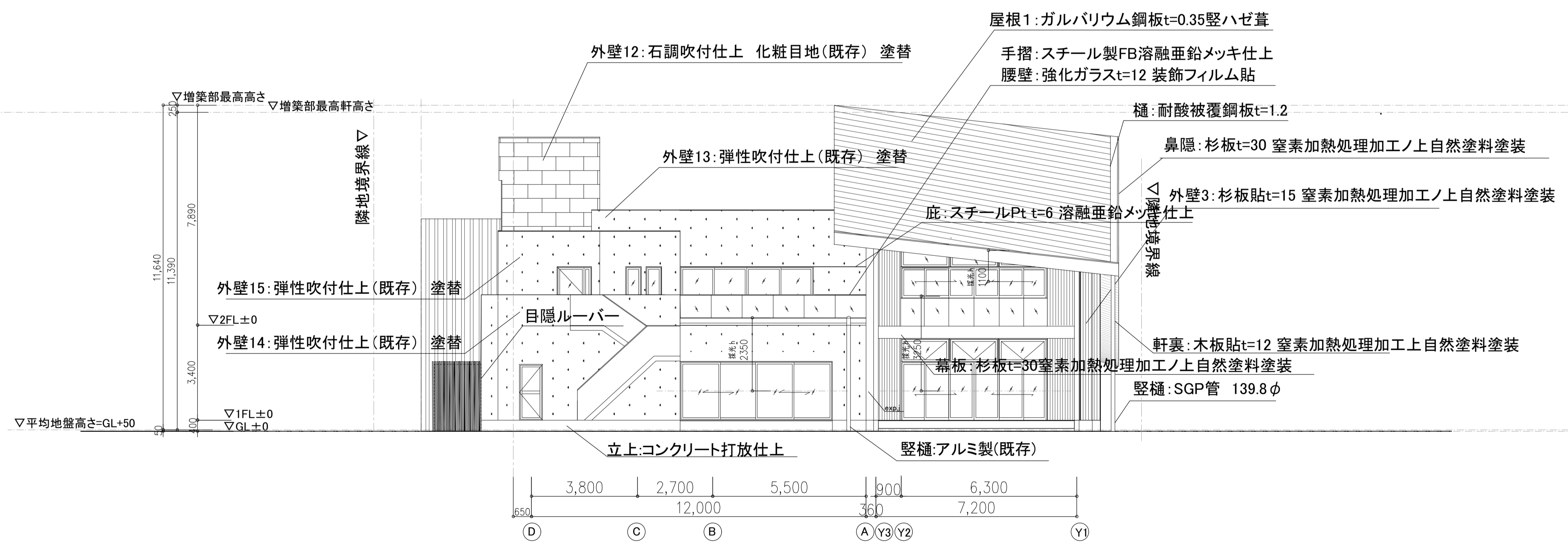
東立面図 S=1:200 (A3)

訂正事項	水原・芦澤設計共同体		株式会社 水原建築設計事務所 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 一級建築士登録 第219285号 北村 通 滋賀県彦根市長曾根町442番地 TEL 0749-22-1679	芦澤竜一建築設計事務所 一級建築士事務所 大阪府知事登録 (口) 第18891号 一級建築士登録 第290139号 芦澤 竜一 大阪府大阪市北区中崎西1-4 TEL 06-6485-2017	北部図書館・コミュニティ機能整備 建築工事		立面図1	SHEET NO.		
							DATE	A-017		
							SCALE	A1:1/100 A3:1/200		



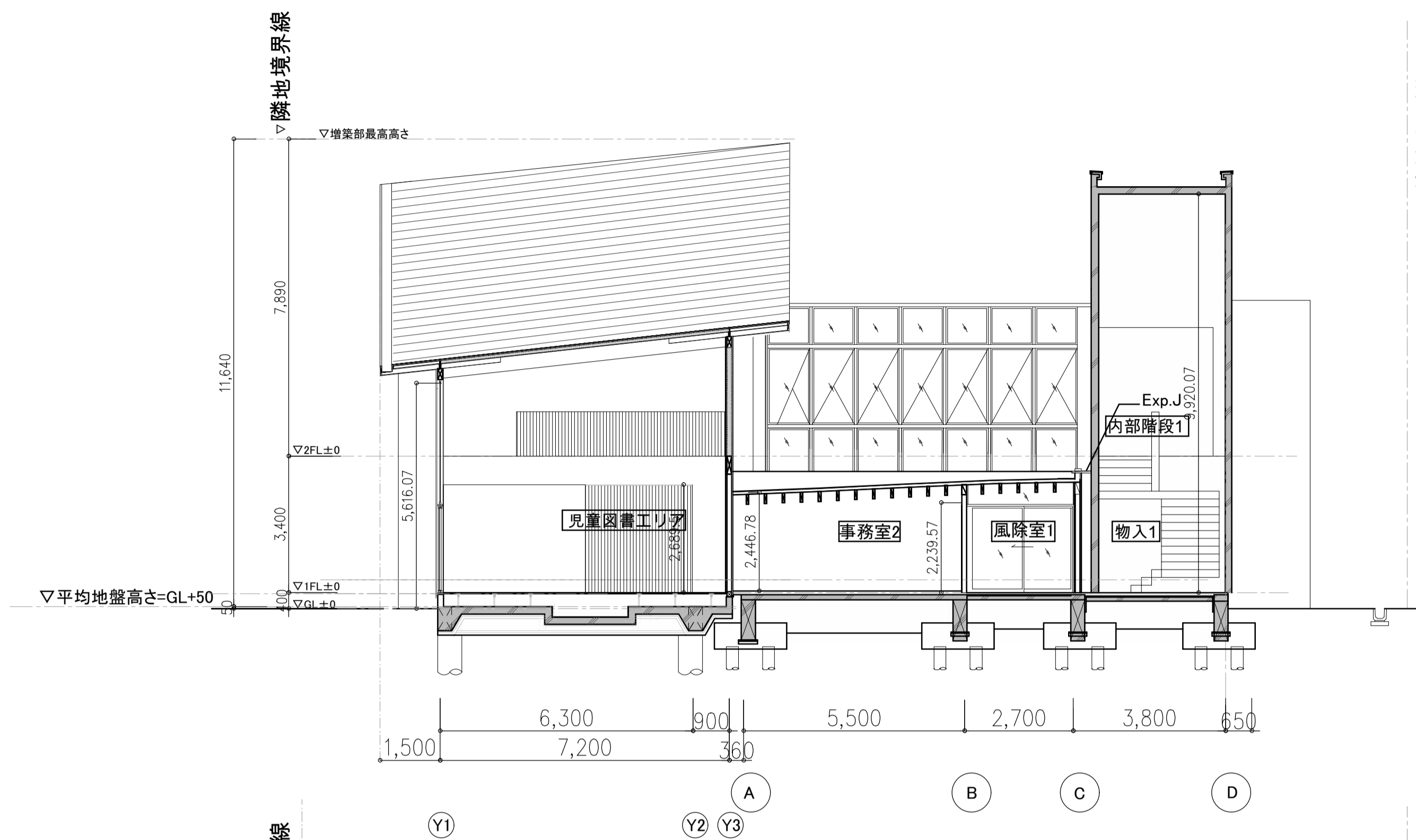
南立面図 S=1:200 (A3)

外壁(木板貼)の割り付け幅は、90程度の均等値とする。

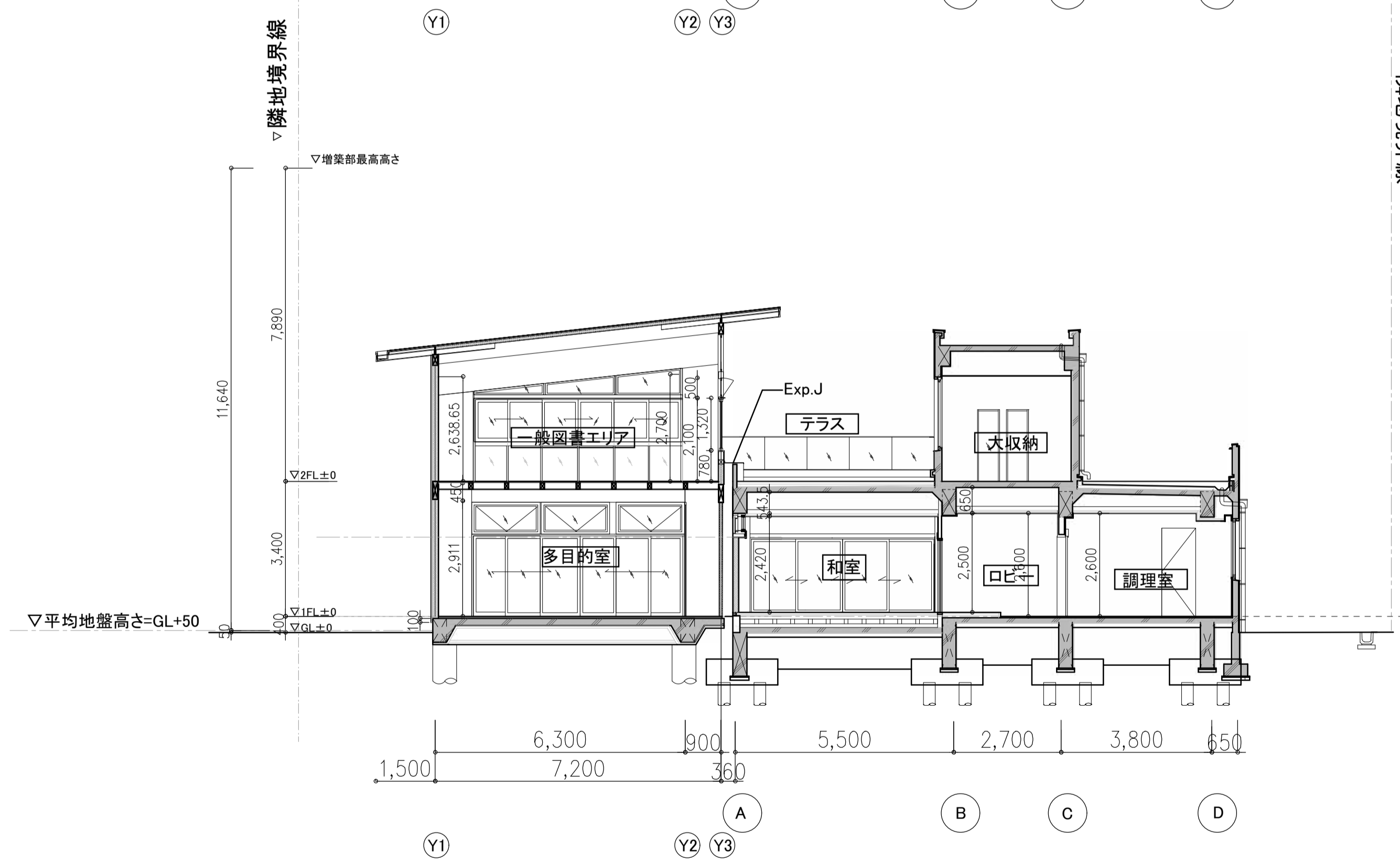


西立面図 S=1:200 (A3)

訂正事項	水原・芦澤設計共同体		北部図書館・コミュニティ機能整備 建築工事		立面図2	SHEET NO. A-018
	株式会社 水原建築設計事務所		芦澤電一建築設計事務所		DATE	
	<small>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 一級建築士登録 第219285号 北村 通 滋賀県彦根市長曾根南町443番地 TEL 0749-22-1679</small>		<small>一級建築士事務所 大阪府知事登録 (口) 第18961号 一級建築士登録 第298139号 芦澤 電一 大阪府大阪市北区中崎西1-1-4 tel 06-6485-2017</small>		SCALE	
				A1:1/100		
				A3:1/200		

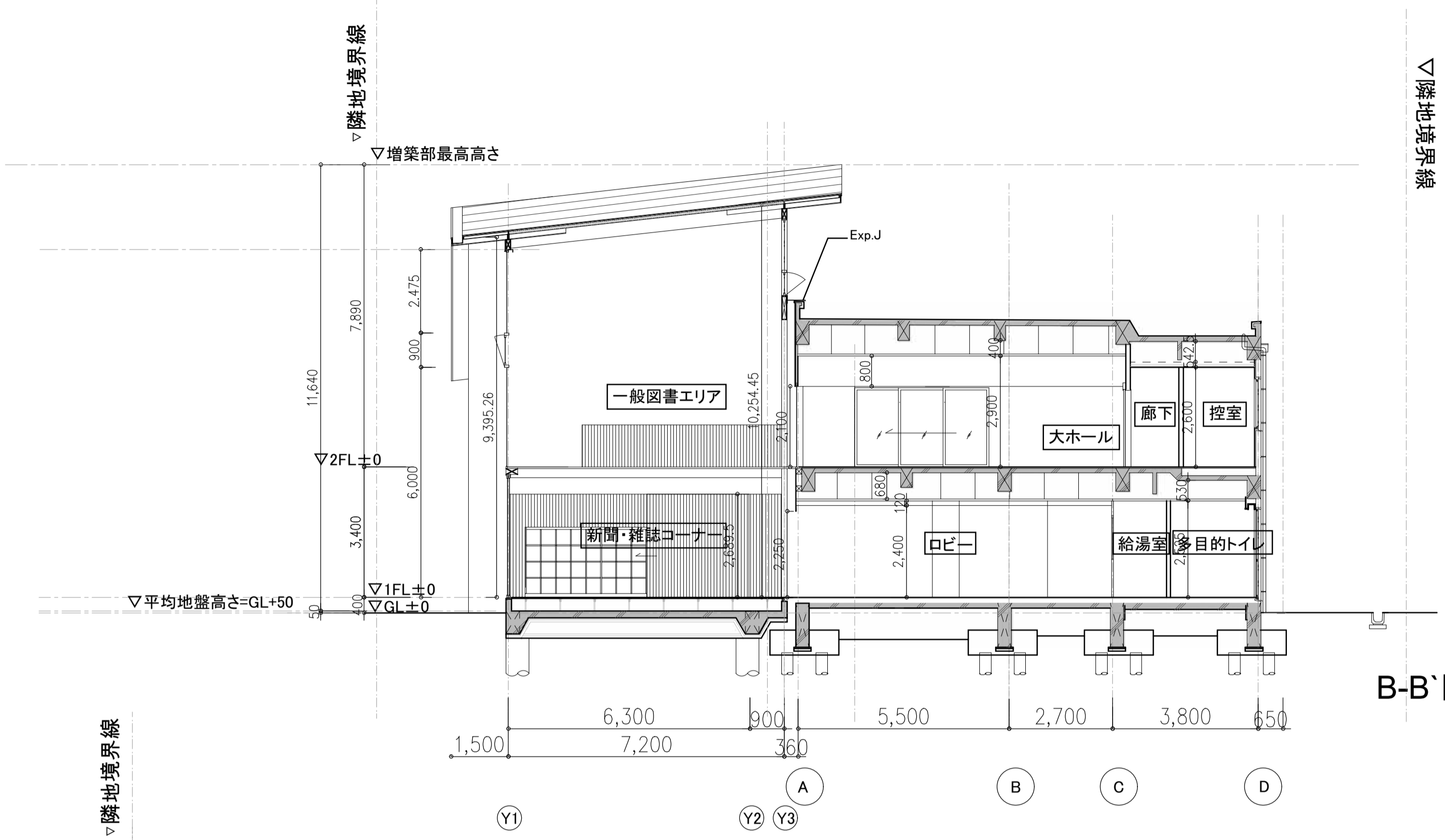


D-D'断面図

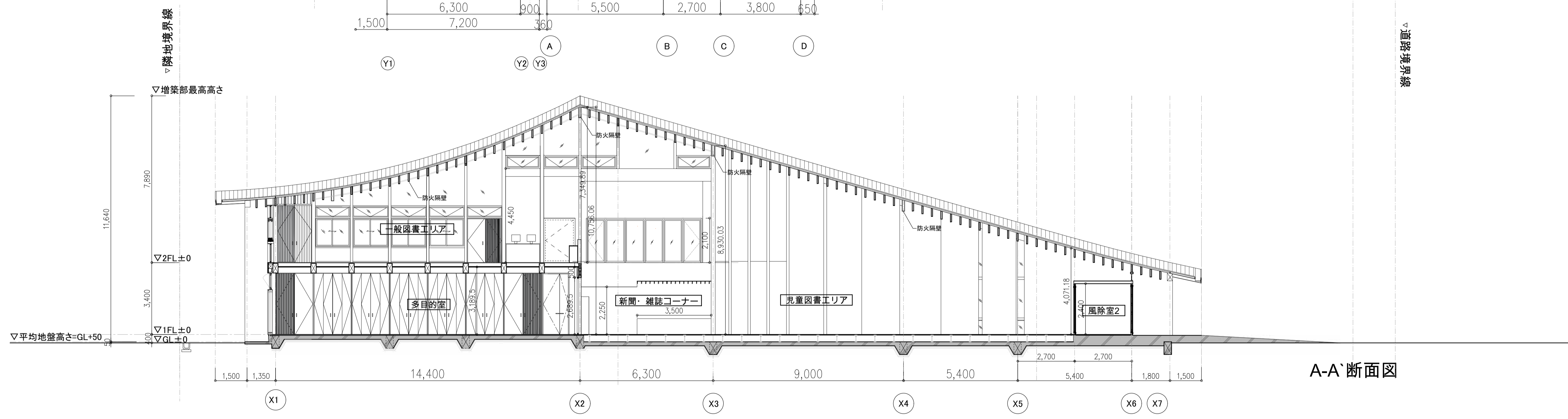


C-C'断面図

訂正事項	水原・芦澤設計共同体		株式会社 水原建築設計事務所 <small>一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 一級建築士登録 第219285号 北村 透 滋賀県彦根市長巻町南443番地 TEL 0749-22-1679</small>	芦澤電一建築設計事務所 <small>一級建築士事務所 大阪府知事登録 (口) 第18961号 一級建築士登録 第298139号 芦澤 電一 大阪府大阪市北区中崎西1-4 tel 06-6485-2017</small>	北部図書館・コミュニティ機能整備 建築工事	断面図1			SHEET NO. A-019
	DATE	SCALE				A1:1/100 A3:1/200			



B-B'断面図



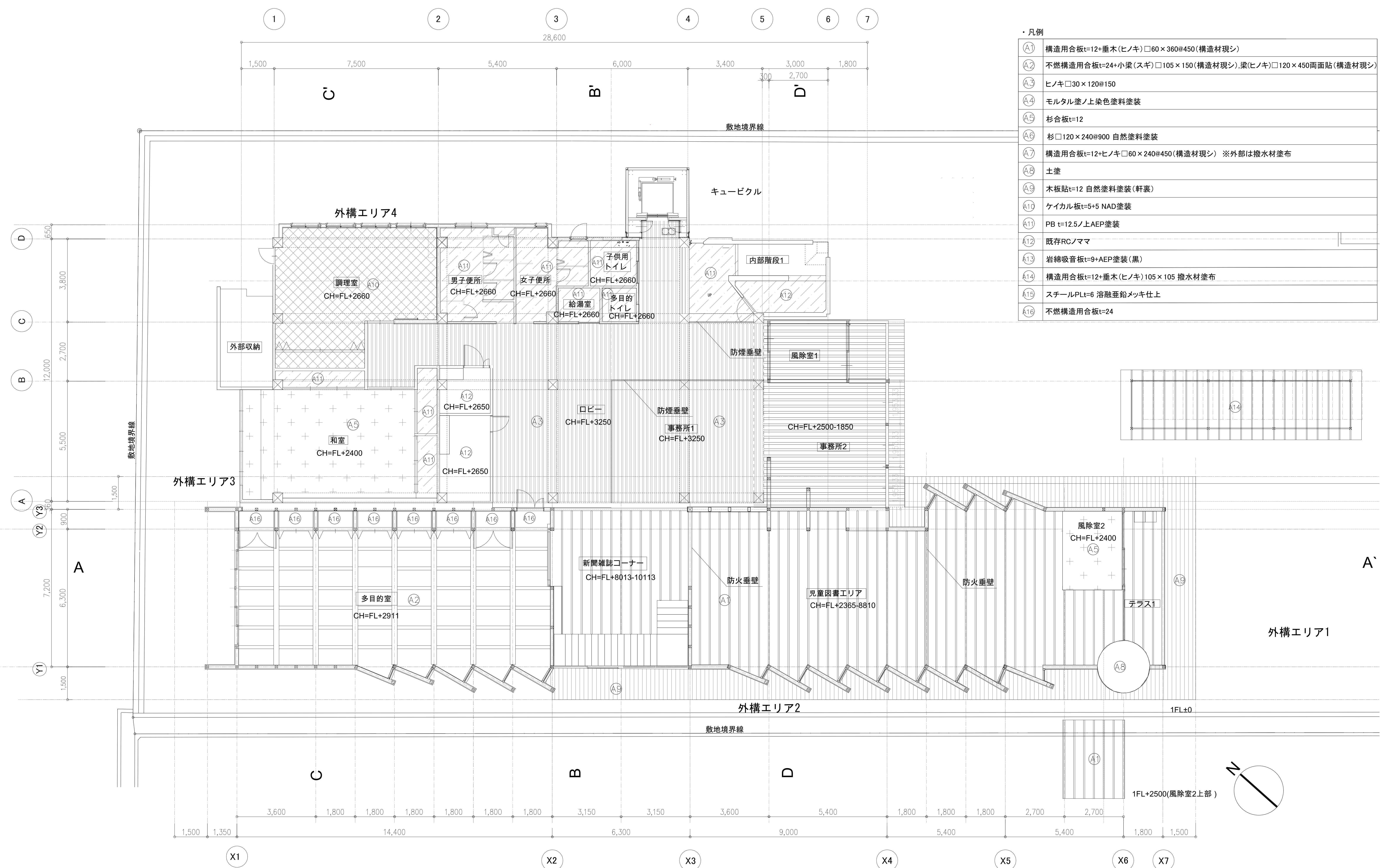
A-A'断面図

訂正事項	

水原・芦澤設計共同体  
 株式会社 水原建築設計事務所 芦澤竜一建築設計事務所  
 一般建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号 一般建築士事務所 大阪府知事登録 (12) 第18961号  
 一般建築士登録 第21925号 北村 達 一般建築士登録 第298129号 井澤 竜一  
 滋賀県彦根市長官舎横町443番地 TEL 0749-22-1679 大阪府大阪市北区中崎西1-1-4 tel 06-6465-2017

北部図書館・コミュニティ機能整備  
 建築工事

断面図2			SHEET NO.
			A-020
DATE	SCALE	A1:1/100	
		A3:1/200	



・凡例

Ⓐ1	構造用合板t=12+垂木(ヒノキ)□60×360@450(構造材現シ)
Ⓐ2	不燃構造用合板t=24+小梁(スギ)□105×150(構造材現シ),梁(ヒノキ)□120×450両面貼(構造材現シ)
Ⓐ3	ヒノキ□30×120@150
Ⓐ4	モルタル塗ノ上染色塗料塗装
Ⓐ5	杉合板t=12
Ⓐ6	杉□120×240@900 自然塗料塗装
Ⓐ7	構造用合板t=12+ヒノキ□60×240@450(構造材現シ) ※外部は撥水材塗布
Ⓐ8	土塗
Ⓐ9	木板貼t=12 自然塗料塗装(軒裏)
Ⓐ10	ケイカル板t=5+5 NAD塗装
Ⓐ11	PB t=12.5ノ上AEP塗装
Ⓐ12	既存RCノママ
Ⓐ13	岩綿吸音板t=9+AEP塗装(黒)
Ⓐ14	構造用合板t=12+垂木(ヒノキ)105×105 撥水材塗布
Ⓐ15	スチールPLt=6 溶融亜鉛メッキ仕上
Ⓐ16	不燃構造用合板t=24

訂正事項	

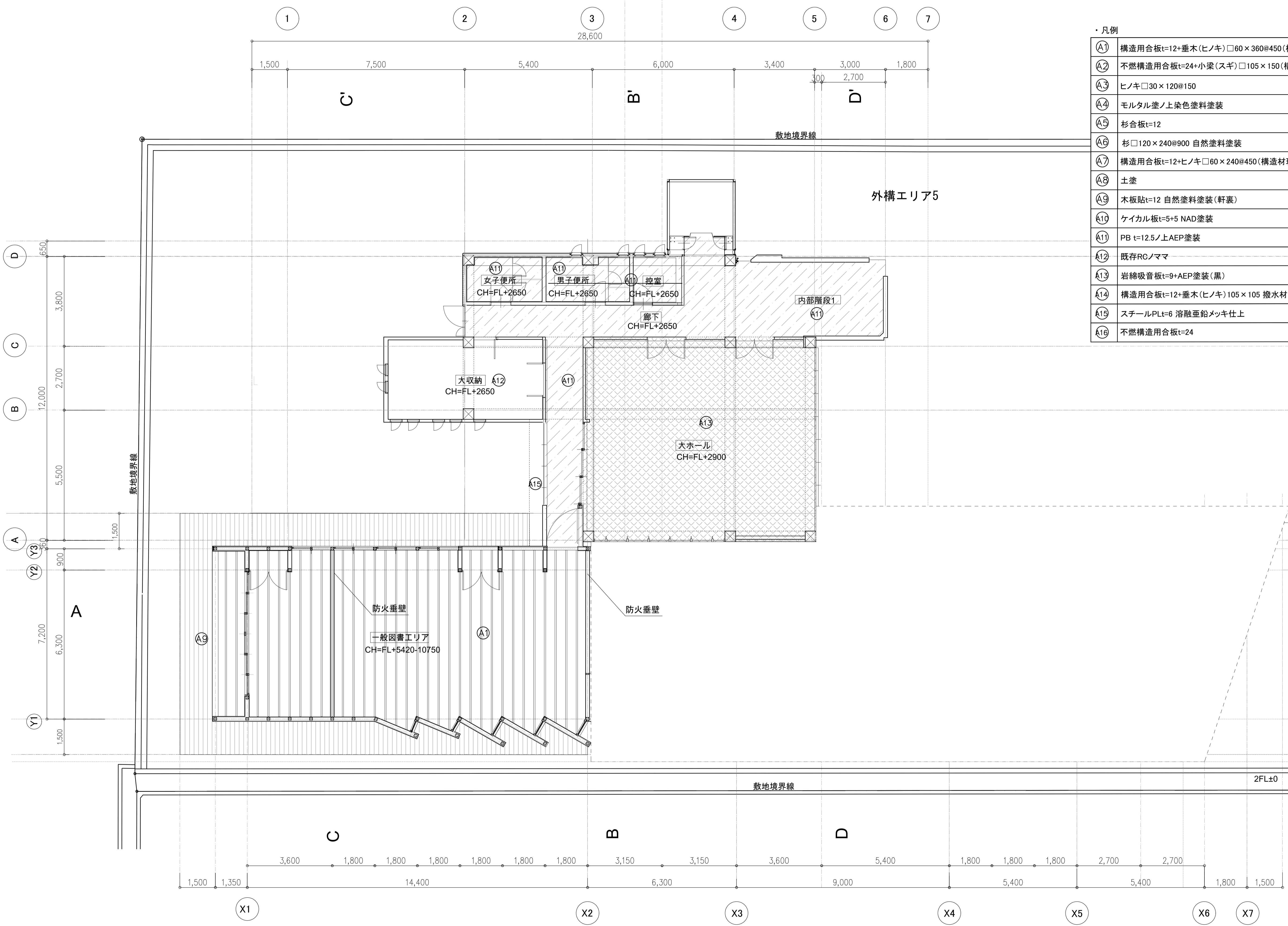
水原・芦澤設計共同体

株式会社 水原建築設計事務所  
 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号  
 一級建築士登録 第21925号 北村 通  
 滋賀県彦根市長巻南町443番地 TEL. 0749-22-1679

芦澤竜一建築設計事務所  
 一級建築士事務所 大阪府知事登録 (口) 第18961号  
 一級建築士登録 第298139号 芦澤 竜一  
 大阪府大阪市北区中崎西1-1-4 Tel. 06-6485-2017

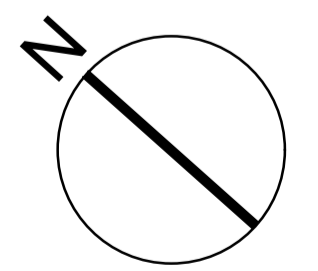
北部図書館・コミュニティ機能整備  
 建築工事

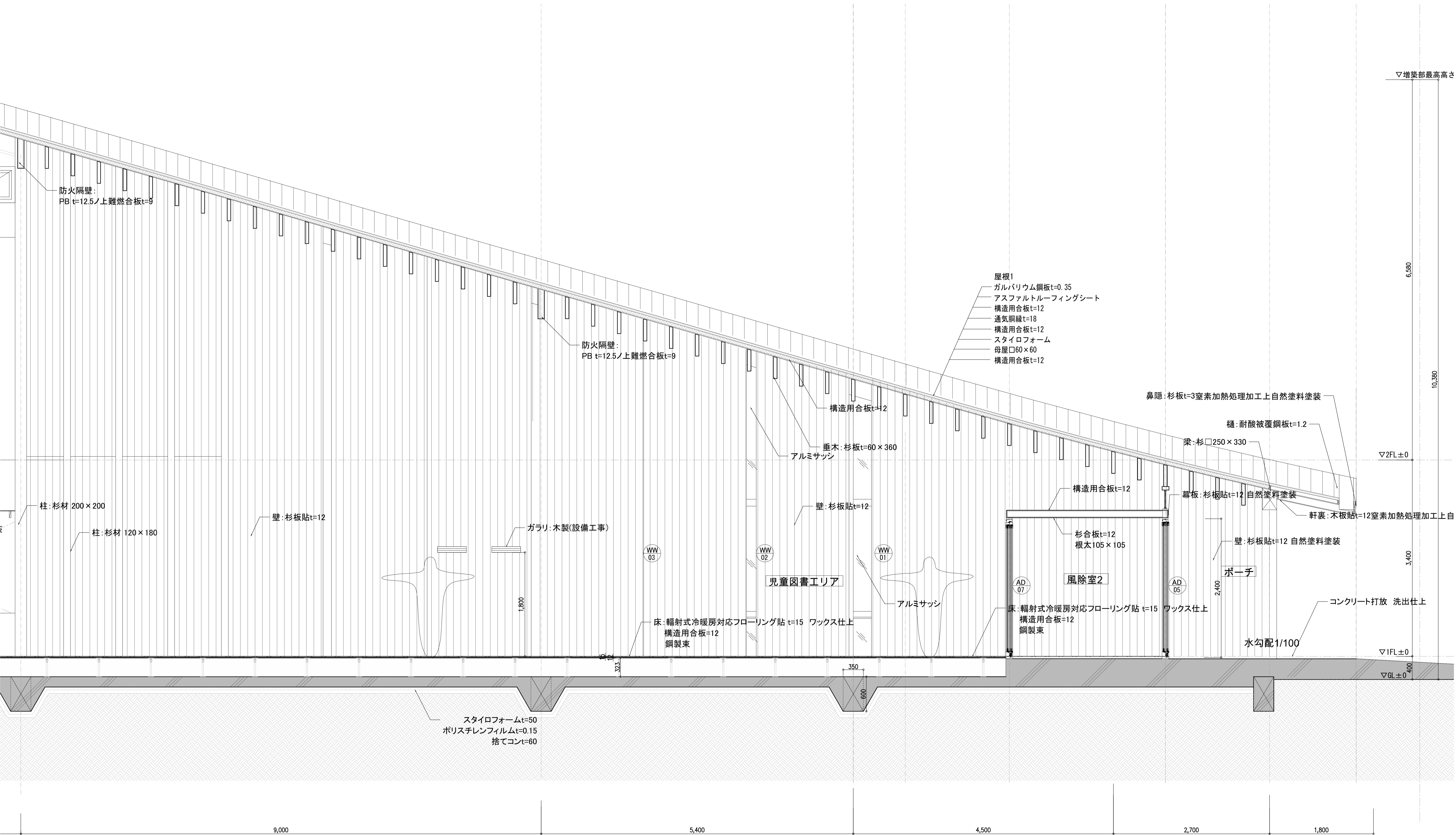
天井伏図1		SHEET NO.
		A-021
DATE	SCALE	A1:1/ 75 A3:1/ 150



・凡例

(A1)	構造用合板t=12+垂木(ヒノキ)□60×360@450(構造材現シ)
(A2)	不燃構造用合板t=24+小梁(スギ)□105×150(構造材現シ).梁(ヒノキ)□120×450両面貼(構造材現シ)
(A3)	ヒノキ□30×120@150
(A4)	モルタル塗ノ上染色塗料塗装
(A5)	杉合板t=12
(A6)	杉□120×240@900 自然塗料塗装
(A7)	構造用合板t=12+ヒノキ□60×240@450(構造材現シ) ※外部は撥水材塗布
(A8)	土塗
(A9)	木板貼t=12 自然塗料塗装(軒裏)
(A10)	ケイカル板t=5+5 NAD塗装
(A11)	PB t=12.5ノ上AEP塗装
(A12)	既存RCノママ
(A13)	岩綿吸音板t=9+AEP塗装(黒)
(A14)	構造用合板t=12+垂木(ヒノキ)105×105 撥水材塗布
(A15)	スチールPLt=6 溶融亜鉛メッキ仕上
(A16)	不燃構造用合板t=24





A-A' 矩計図

訂正事項	

水原・芦澤設計共同体

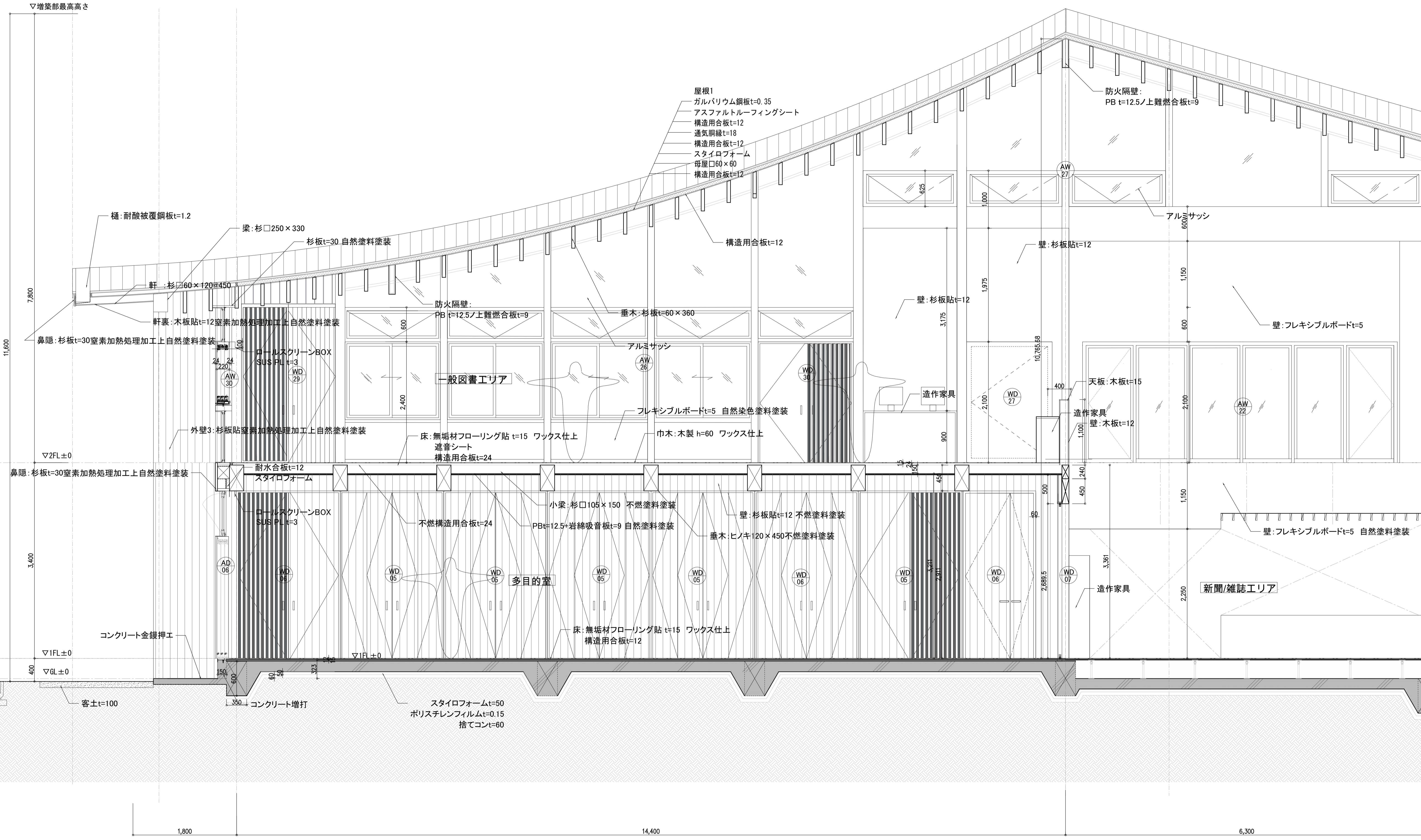
株式会社 水原建築設計事務所  
 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号  
 一級建築士登録 第219285号 北村 通  
 滋賀県彦根市長登根南町443番地 TEL. 0749-22-1679

芦澤電一建築設計事務所  
 一級建築士事務所 大阪府知事登録 (口) 第18951号  
 一級建築士登録 第298139号 芦澤 電一  
 大阪府大阪市北区中崎西1-1-4 tel 06-6485-2017

北部図書館・コミュニティ機能整備  
 建築工事

矩計図1		SHEET NO.	
		A-101	
DATE	SCALE	A1:1/ 30	
		A3:1/ 60	

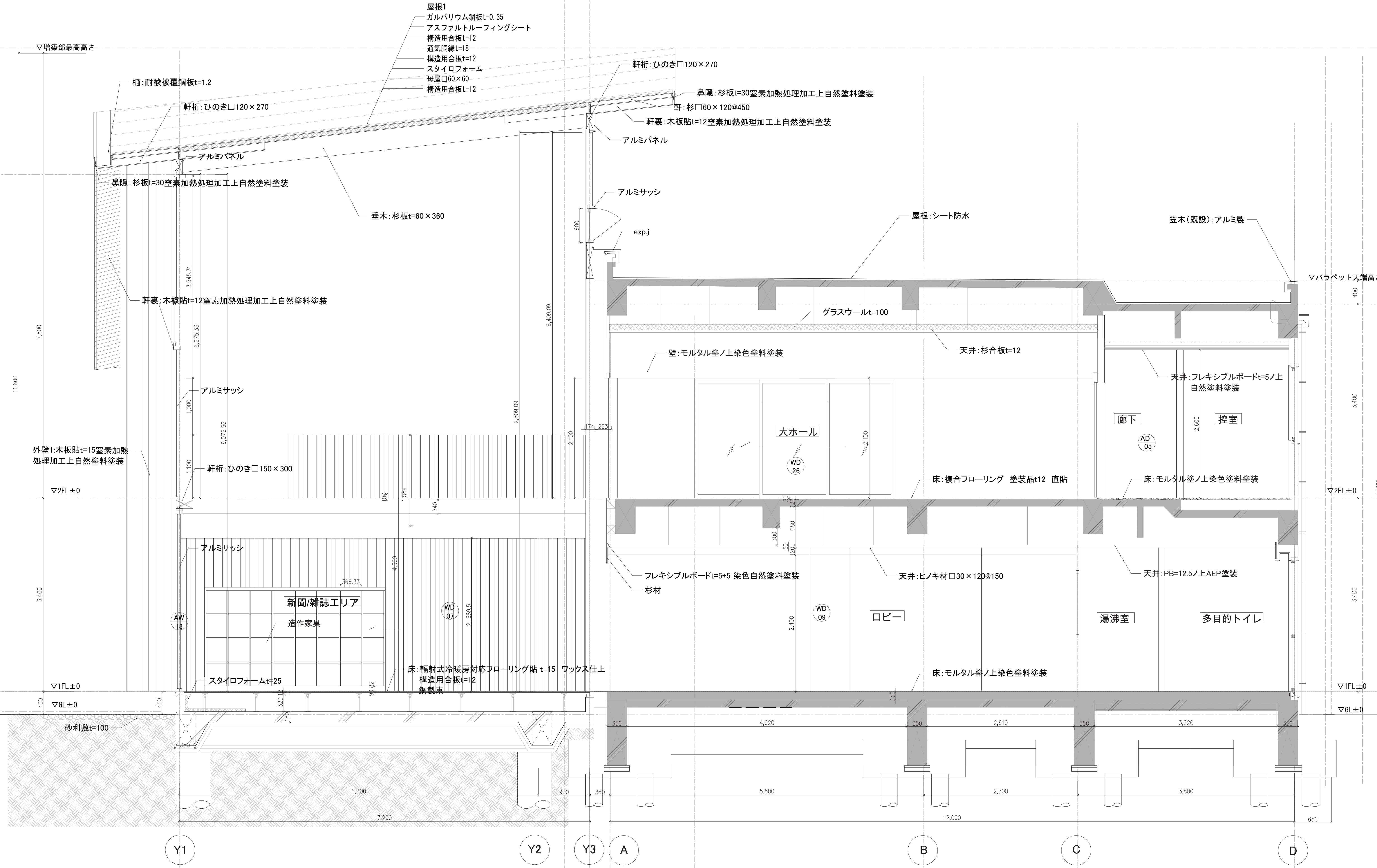




A-A' 矩計図

▽隣地境界線

- 屋根1
- ガルバリウム鋼板t=0.35
- アスファルトルーフィングシート
- 構造用合板t=12
- 通気胴縁t=18
- 構造用合板t=12
- スタイロフォーム
- 母屋口60×60
- 構造用合板t=12



B-B' 矩計図

訂正事項	

水原・芦澤設計共同体

株式会社 水原建築設計事務所  
 一級建築士事務所 滋賀県知事登録 第63号  
 一級建築士登録 第219285号 北村 遼  
 滋賀県彦根市長曾根町443番地 TEL 0749-22-1679

芦澤竜一建築設計事務所  
 一級建築士事務所 大阪府知事登録 (口) 第18961号  
 一級建築士登録 第298139号 芦澤 竜一  
 大阪府大阪市北区中崎西1-1-4 tel 06-6485-2017

北部図書館・コミュニティ機能整備  
 建築工事

矩計図3		SHEET NO.	
		A-103	
DATE	SCALE	A1:1/30	
		A3:1/60	